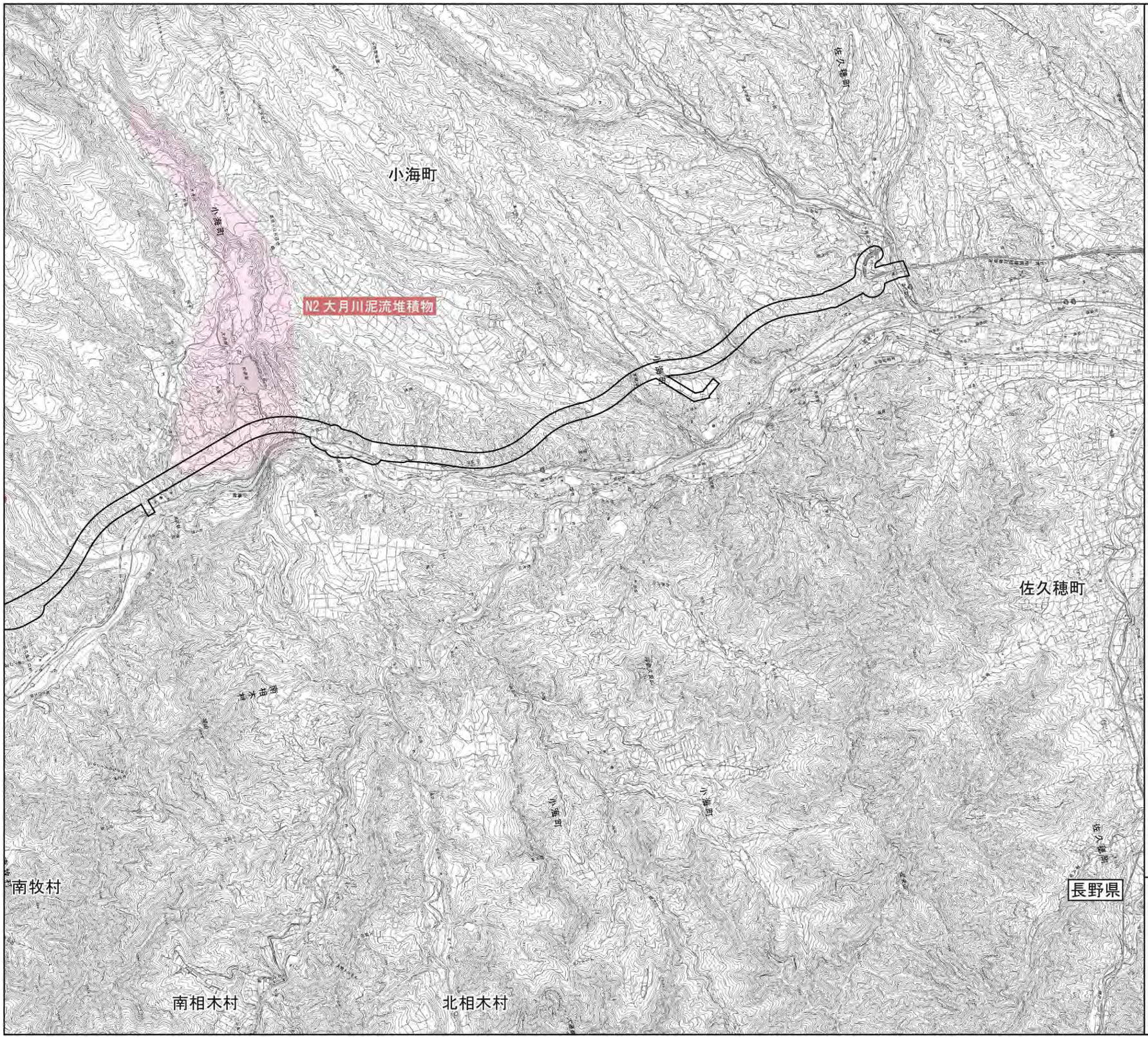

図 4.1.4-3(3)　重要な地形及び地質

凡　　例

- 事業実施区域
- 県境
- 市町村界
- 地形地質･自然現象
- 地形地質･自然現象（八ヶ岳）
- 流れ山群

山梨県出典：「第１回自然環境保全基礎調査　山梨県すぐれた自然図」
(昭和 51 年、環境庁)
「日本の地形レッドデータブック第２集
－保存すべき地形－」
(平成 14 年３月 23 日、小泉武栄、青木賢人)
長野県出典：「第３回自然環境保全基礎調査 長野県自然環境情報図」
(平成元年、環境庁)
「日本の地形レッドデータブック第１集
新装版－危機にある地形－」
(平成 12 年 12 月８日、小泉武栄、青木賢人)

1:50,000

0　1000　2000　3000m

4.1.5. 動植物の生息又は生育、植生及び生態系の状況

(1) 動物の生息状況

山梨県区間の調査区域における動物の生息の状況について、表 4.1.5-1 に示す文献資料をもとに整理しました。

長野県区間の調査区域における動物の生息の状況について、表 4.1.5-2 に示す文献資料をもとに整理しました。

表 4.1.5-1(1) 動物に関する文献資料一覧（山梨県）

No.	文献資料名等	分布確認項目						
		哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	昆虫類	貝類
1	「山梨県の主要動植物」（昭和 47 年、山梨県教育委員会）	○	○		○			
2	「大泉村誌　上巻」（平成元年 3 月 31 日、大泉村誌編纂委員会）	○	○	○	○	○	○	
3	「高根町誌　通史編　上巻」（平成 2 年 11 月 30 日、高根町編）	○	○		○		○	
4	「長坂町誌　上巻」（平成 2 年 3 月 31 日、長坂町）	○	○	○	○	○	○	
5	「2018 山梨県レッドデータブックー山梨県の絶滅のおそれのある野生生物ー」（平成 30 年 3 月、山梨県）	○						
6	「第 2 回自然環境保全基礎調査　動物分布調査　哺乳類　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）	○						
7	「第 4 回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　哺乳類　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）	○						
8	「第 5 回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査　哺乳類　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）	○						
9	「第 6 回自然環境保全基礎調査　種の多様性調査　哺乳類分布調査　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）	○						
10	「山梨県の野生動物」（昭和 55 年 3 月、山梨県県民生活局自然保護課）	○	○	○	○	○	○	
11	「山梨県市町村別鳥獣生息調査報告書」（昭和 56 年 3 月、山梨県林務部）	○	○					
12	「小淵沢町誌　上巻」（昭和 58 年 11 月 30 日、小淵沢町誌編集委員会）	○	○	○	○	○	○	○
13	「須玉町史　通史編　第一巻」（平成 14 年 3 月 1 日、須玉町史編さん委員会）	○	○			○		
14	「日本産鳥類の繁殖分布」（昭和 56 年 3 月 25 日、環境庁）		○					
15	「第 3 回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　鳥類　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）		○					
16	「鳥獣保護事業基本調査報告書」（昭和 55 年、山梨県林務部林政課）		○					
17	「平成 13 年度猛禽類分布調査報告書」（平成 14 年 8 月、山梨県、山梨県猛禽類研究会）		○					

注1)　○ ：調査区域において分布を確認したものを示します。

表 4.1.5-1(2)　動物に関する文献資料一覧（山梨県）

No.	文献資料名等	分布確認項目						
		哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	昆虫類	貝類
18	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査　両生類・爬虫類　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）			○	○			
19	「第4回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　両生類・爬虫類　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）				○			
20	「第4回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　淡水魚類　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）					○		
21	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査　淡水魚類　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）					○		
22	「第2回自然環境保全基礎調査　日本の重要な昆虫類　甲信越版」（昭和55年5月30日、環境庁）						○	
23	「第4回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　昆虫（トンボ）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第4回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　昆虫（チョウ）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第4回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　昆虫（セミ及び甲虫）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第4回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　昆虫（ガ）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
24	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査　昆虫（トンボ）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査　昆虫（チョウ）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査　昆虫（セミ・水生半翅）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査　昆虫（ガ）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査　昆虫（甲虫）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
25	「第4回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査　陸産及び淡水産貝類　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）							○
26	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査　陸産及び淡水産貝類　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）							○

注1)　○　：調査区域において分布を確認したものを示します。

表 4.1.5-2(1)　動物に関する文献資料一覧（長野県）

No.	文献資料名等	分布確認項目						
		哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	昆虫類	貝類
1	「第4回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 哺乳類 調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）	○						
2	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査 哺乳類　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）	○						
3	「第6回自然環境保全基礎調査　種の多様性調査　哺乳類分布調査　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）	○						
4	「南佐久郡誌　自然編（下）」（平成6年、南佐久郡誌刊行会）	○	○	○	○	○	○	
5	「長野県版レッドリスト（動物編）2015」（平成27年3月、長野県） 「長野県版レッドデータブック～長野県の絶滅のおそれのある野生生物～動物編（2004）」（平成16年3月、長野県）	○	○	○	○	○	○	○
6	「第4回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　淡水魚類　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）					○		
7	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査 淡水魚類　調査結果検索」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）					○		
8	「第4回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　昆虫（トンボ）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第4回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　昆虫（チョウ）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第4回自然環境保全基礎調査 動植物分布調査 昆虫（セミ及び甲虫）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第4回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　昆虫（ガ）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
9	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査 昆虫（トンボ）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査 昆虫（チョウ）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査 昆虫（セミ・水生半翅）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査 昆虫（ガ）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査 昆虫（甲虫）類」（環境省自然環境局生物多様性センターホームページ）						○	
10	「南佐久郡　甲虫目録」（昭和63年、南佐久郡誌刊行会）						○	

注1）○　：調査区域において分布を確認したものを示します。

表 4.1.5-2(2)　動物に関する文献資料一覧（長野県）

No.	文献資料名等	分布確認項目						
		哺乳類	鳥類	爬虫類	両生類	魚類	昆虫類	貝類
11	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査陸産及び淡水産貝類　調査結果検索」(環境省自然環境局生物多様性センターホームページ)							○
12	「第3回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　鳥類　調査結果検索」(環境省自然環境局生物多様性センターホームページ)		○					
13	「第4回自然環境保全基礎調査　動植物分布調査　両生類・爬虫類　調査結果検索」(環境省自然環境局生物多様性センターホームページ)			○	○			
14	「第5回自然環境保全基礎調査　生物多様性調査　動物分布調査両生類・爬虫類　調査結果検索」(環境省自然環境局生物多様性センターホームページ)			○	○			
15	「南牧村誌」(昭和61年、長野県南佐久郡南牧村誌編さん委員会)	○	○	○	○	○	○	○
16	「南牧村の動物（ほ乳類)」(南牧村教育委員会)	○						
17	「南牧村の動物（鳥類)」(南牧村教育委員会)		○					
18	「南牧村の蝶類」(南牧村教育委員会)						○	
19	「小海町誌」(昭和48年、小海町志刊行委員会)	○	○	○	○	○	○	○
20	「八千穂村誌　自然編」(平成14年、八千穂村誌刊行会)	○	○	○	○	○	○	○
21	「佐久町誌　自然編」(平成2年、佐久町誌刊行会)	○	○	○	○	○	○	○
22	「南相木村誌　南相木の自然」(平成18年　南相木村)	○	○	○	○	○	○	○
23	「北相木村誌」(昭和52年、北相木村誌刊行委員会)	○	○		○		○	
24	今西貞夫、門脇正史、遠藤好和、吉野俊幸（2005)「筑波大学八ヶ岳・川上演習林の鳥類相」『筑大演報告第21号』, 53-66		○					
25	上條隆志、遠藤好和（2001)「筑波大学農林技術センター八ヶ岳演習林におけるウサギコウモリの分布記録」『筑大演報告第17号』, 85-86	○						

注1）○　：調査区域において分布を確認したものを示します。

1) 動物相の状況

(A) 哺乳類相

山梨県区間の調査区域には、7 目 16 科 41 種の哺乳類の生息情報があります。「山梨県の野生動物」（昭和 55 年 3 月、山梨県県民生活局自然保護課）によると山梨県は日本哺乳類地理区分において日本本土地区のほぼ中央に位置し、富士川沿いの 3 町を除き温帯亜地区にあり、山や沢が深いことから哺乳類相は豊富であるとされています。八ヶ岳地区では、カモシカ、ニホンジカは標高 1,000m 以上の山岳地帯に、ツキノワグマは標高 800m 以上の雑木林に、家住性と森林性のコウモリ類、ヤマネ、ノウサギ、タヌキ、キツネ、ニホンイタチは広く分布しており、ニホンリスは標高 600m 付近から全域に分布しているとされています。

長野県区間の調査区域には、7 目 16 科 40 種の哺乳類の生息情報があります。調査区域は千曲川流域の平地と山麓の谷川によってできた谷沿いの平地と、谷の間に山脈状の尾根が四方に広がり、起伏に富む地形を構成し、野辺山のような高原台地もあるため高山帯から山地、平地に生息する多様な種が見られる環境です。

(B) 鳥類相

山梨県区間の調査区域には、16 目 47 科 180 種の鳥類の生息情報があります。「2018 山梨県レッドデータブック」（平成 30 年 3 月、山梨県森林環境部みどり自然課）によると、山梨県は県土の約 78%を山林が占め、低山帯から高山帯まで環境変化に富んだ森林が多く存在しているため、海洋性の鳥類はほとんど見られないかわりに、森林性の鳥類種が豊富となっているのが特徴です。また、「山梨県の野生動物」（昭和 55 年 3 月、山梨県県民生活局自然保護課）によると、旅鳥、迷鳥等も含めるとおよそ 240 種の鳥類が生息しているとされています。八ヶ岳地区では、樹林環境ではアオバト、ミゾゴイ、カッコウ、オオタカ、フクロウ、オオルリ等、草地環境ではヒバリ、オオヨシキリ、ハクセキレイ、ホオジロ等、耕作地ではダイサギ、ケリ、チョウゲンボウ、モズ等、水辺環境ではゴイサギ、バン、カワセミ、キセキレイ等、市街地等ではオナガ、ツバメ、ムクドリ、スズメ等が確認されました。

長野県区間の調査区域には、20 目 53 科 167 種の鳥類の生息情報があります。調査区域は山地帯から亜高山帯におよび、その原生林その他各種林相に応じた野鳥が生息しています。亜高山針葉樹林ではキクイタダキ、コマドリ、メボソムシクイ等、同じ亜高山広葉樹林ではシジュウカラ、アカゲラ等が生息しています。また、千曲川やそこへ流入する支流沿川のカラマツ植林、コナラ林、畑地、果樹園ではスズメ、ムクドリ、ヒヨドリ、シジュウカラの仲間が多く、野辺山高原等では草原性のヒバリ、ノビタキ、ホオアカ、ビンズイが多く生息しており、少数ながらウズラ、コヨシキリ等も見られます。なお、松原湖ではカルガモ、コガモ等も生息しています。

(C)爬虫類・両生類相

山梨県区間の調査区域には、1 目 4 科 9 種の爬虫類、2 目 6 科 13 種の両生類の生息情報があります。「山梨県の野生動物」（昭和 55 年 3 月、山梨県県民生活局自然保護課）によると、八ヶ岳地区には爬虫類としてトカゲ、アオダイショウ、ヤマカガシ、シマヘビ、ジムグリ、マムシ、カナヘビ等が、両生類としてヒキガエル、アマガエル、ヤマアカガエル、トノサマガエル、カジカガエル、ハコネサンショウウオ、アカハライモリ等が生息しているとされています。

長野県区間の調査区域には、2 目 5 科 10 種の爬虫類、2 目 6 科 13 種の両生類の生息情報があります。森林、宅地、耕作地等、爬虫類にとって良好な生息環境を有しており、爬虫類相が豊富であるといえます。確認されている種を卵や幼生が過ごす水域をもって区分すると、当地域の両生類はカジカガエル等の渓流性の種が見られ、また、湧水が随所に見られることから、湧水性のタゴガエルの多い地域でもあります。止水性の種（水田や池で産卵する種）としては成体になって森林に生息するアズマヒキガエル、草地に生息するアカハライモリ、アマガエルが見られます。

(D)魚類相

山梨県区間の調査区域には、6 目 10 科 24 種の魚類の生息情報があります。「山梨県の野生動物」（昭和 55 年 3 月、山梨県県民生活局自然保護課）によると、八ヶ岳地区の河川にはヤマメやイワナが生息するとされています。須玉川の中流部ではアブラハヤ、アマゴ、ウナギ、シマドジョウ、ドジョウ、メダカが確認されています。各市町村誌等によると、調査区域では、ヤマメ、ウグイ、ホトケドジョウ、カジカ等の上流域から中流域に生息する種が記録されています。

長野県区間の調査区域には、6 目 12 科 33 種の魚類の生息情報があります。千曲川上流域や支流には渓流性のイワナ、ヤマメ、アマゴが生息しており、千曲川本流にはアユ、ウグイ、オイカワが生息しています。松原湖等の湖沼においては、ワカサギ、ニジマス、フナ類が生息しています。

(E)昆虫類相

山梨県区間の調査区域には、10 目 70 科 377 種の昆虫類の生息情報があります。「山梨県の野生動物」（昭和 55 年 3 月、山梨県県民生活局自然保護課）によると、山梨県ではミヤマセセリ、ギンイチモンジセセリ、ヒメシロチョウ、ウラギンヒョウモン等のチョウ類が生息しており、渓谷沿いにはメスアカミドリシジミ、ウラゴマダラシジミ、ミドリシジミ、オナガシジミ等が生息しているとされています。また、ヒメギフチョウが清里周辺や観音平下方に分布し、オオムラサキも記録されています。さらにヨコヤマヒメハナカミキリ、オオトラカミキリ等のカミキリ類も記録されています。各市町村誌によると、クワカミキリ、クロスジカミキリ、ノコギリクワガタ、ミヤマクワガタ等の甲虫類、アオイトトンボ、シオカラトンボ、ノシメトンボ等のトンボ類等が記録されています。

長野県区間の調査区域には、15 目 278 科 3,888 種の昆虫類の生息情報があります。調査区域は標高差が大きく、高山帯・亜高山帯から山地帯、人里、また河原等多様な環境が見られ、そこには多様な昆虫が生息しています。「南佐久郡誌　自然編（下）」（平成 6 年、南佐久郡誌刊行会）によると、長野県の希少種であるベニモンマダラ、ホシチャバネセセリ、アカセセリ、ギンイチモンジセセリ等の生息情報が確認されています。

(F)貝類相

山梨県区間の調査区域には、1 綱 3 目 9 科 11 種の貝類の生息情報があります。山梨県では 3 目が確認されており、「小淵沢町誌　上巻」（昭和 58 年、小淵沢町誌編集委員会）によると、調査区域において、マルタニシ、カワニナの生息情報があります。

長野県区間の調査区域には、2 綱 4 目 9 科 15 種の生息情報があります。「長野県版レッドデータブック～長野県の絶滅のおそれのある野生生物～動物編（2004)」（平成 16 年 3 月、長野県）によると、調査区域において、モノアラガイ、ヒラマキミズマイマイの生息情報があります。

2) 動物の重要な種及び注目すべき生息地の状況

山梨県区間では、学術上又は希少性の観点から重要な種及び注目すべき生息地の選定基準を表 4.1.5-3 に示します。第 1 回自然環境保全調査及び第 2 回自然環境保全基礎調査において示される重要な種及び注目すべき生息地の状況の確認位置を図 4.1.5-1 に示します。

長野県区間では、学術上又は希少性の観点から重要な種及び注目すべき生息地の選定基準を表 4.1.5-4 に示します。第 1 回自然環境保全調査及び第 2 回自然環境保全基礎調査において示される重要な種及び注目すべき生息地の状況の確認位置を図 4.1.5-1 に示します。

表 4.1.5-3 重要な種及び注目すべき生息地の選定基準（山梨県）

	根拠とする法令・条例及び文献		ランク区分	
	記号	名　　称	記号	名　　称
共通	文化財	「文化財保護法」（昭和 25 年 5 月 30 日法律第 214 号）に基づく国、県、市町村指定の天然記念物	特天	国指定特別天然記念物
			国天	国指定天然記念物
			県天	県指定天然記念物
	保存法	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成 4 年 6 月 5 日法律第 75 号）	特一	特定第一種国内希少野生動植物種
			特二	特定第二種国内希少野生動植物種
			国内	国内希少野生動植物種
			国際	国際希少野生動植物種
			緊急	緊急指定種
			生息	生息地等保護区
	環境省 RL	「環境省レッドリスト 2020 の公表について」（令和 2 年 3 月 27 日発表：環境省ホームページ）の掲載種	EX	絶滅
			EW	野生絶滅
			CR	絶滅危惧 IA 類
			EN	絶滅危惧 IB 類
			VU	絶滅危惧Ⅱ類
			NT	準絶滅危惧
			DD	情報不足
			LP	絶滅のおそれのある地域個体群
山梨県	山梨県条例	「山梨県希少野生動植物種の保護に関する条例」（平成 19 年 7 月 9 日山梨県条例第 34 号）	特定	特定希少野生動植物種
			指定	指定希少野生動植物種
	山梨県 RDB	「2018 山梨県レッドデータブック－山梨県の絶滅のおそれのある野生生物－」（平成 30 年 3 月、山梨県）	EX	絶滅
			EW	野生絶滅
			CR	絶滅危惧 IA 類
			EN	絶滅危惧 IB 類
			VU	絶滅危惧Ⅱ類
			NT	準絶滅危惧
			DD	情報不足
			LP	絶滅のおそれのある地域個体群
			N	要注目種

表 4.1.5-4　重要な種及び注目すべき生息地の選定基準（長野県）

区間	根拠とする法令・条例及び文献		ランク区分	
	記号	名　　称	記号	名　　称
共通	文化財	「文化財保護法」（昭和25年5月30日法律第214号）に基づく国、県、市町村指定の天然記念物	特天	国指定特別天然記念物
			国天	国指定天然記念物
			県天	県指定天然記念物
	保存法	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成4年6月5日法律第75号）	特一	特定第一種国内希少野生動植物種
			特二	特定第二種国内希少野生動植物種
			国内	国内希少野生動植物種
			国際	国際希少野生動植物種
			緊急	緊急指定種
			生息	生息地等保護区
	環境省RL	「環境省レッドリスト2020の公表について」（令和2年3月27日発表：環境省ホームページ）の掲載種	EX	絶滅
			EW	野生絶滅
			CR	絶滅危惧IA類
			EN	絶滅危惧IB類
			VU	絶滅危惧Ⅱ類
			NT	準絶滅危惧
			DD	情報不足
			LP	絶滅のおそれのある地域個体群
長野県	長野県条例	「長野県希少野生動植物保護条例」（平成15年3月24日長野県条例第32号）	特別	特別指定希少野生動植物
			指定	指定希少野生動植物
	長野県RDB	「長野県版レッドリスト（動物編）2015」（平成27年3月、長野県）	EX	絶滅
			EW	野生絶滅
			CR+EN	絶滅危惧Ⅰ類（IA+IB）
			CR	絶滅危惧IA類
			EN	絶滅危惧IB類
			VU	絶滅危惧Ⅱ類
			NT	準絶滅危惧
			DD	情報不足
			LP	絶滅のおそれのある地域個体群
			N	留意種

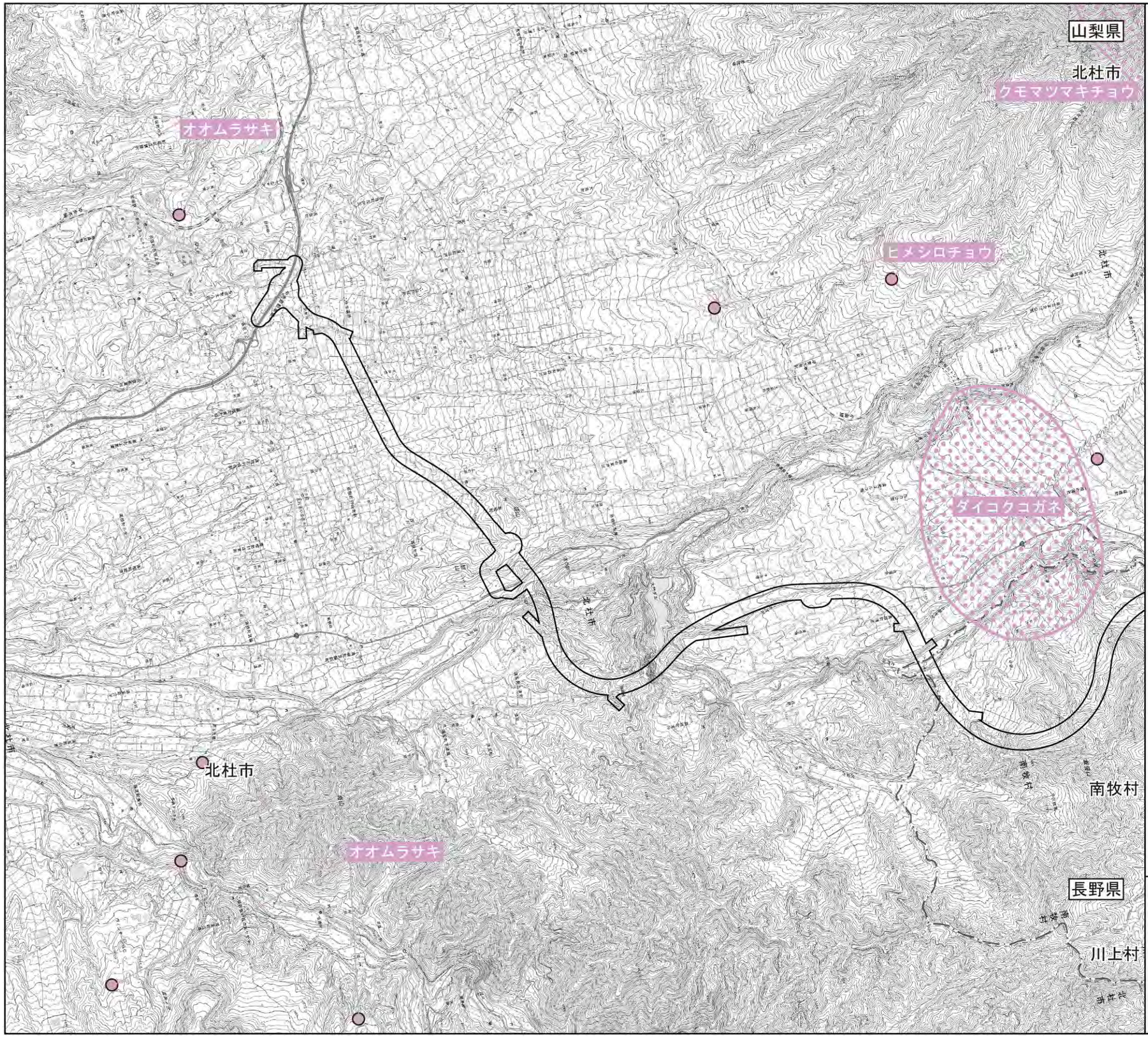

図 4.1.5-1(1)　重要な動物確認位置図

凡　　例

- 事業実施区域
- 県境
- 市町村界
- 哺乳類
- 昆虫類

山梨県出典：「第1回自然環境保全基礎調査　山梨県すぐれた自然図」(昭和51年、環境庁)
「第2回自然環境保全基礎調査　山梨県動植物分布図」(昭和56年、環境庁)

長野県出典：「第1回自然環境保全基礎調査　長野県すぐれた自然図」(昭和51年、環境庁)
「第2回自然環境保全基礎調査　長野県動植物分布図」(昭和56年、環境庁)

1:50,000

0　1000　2000　3000m

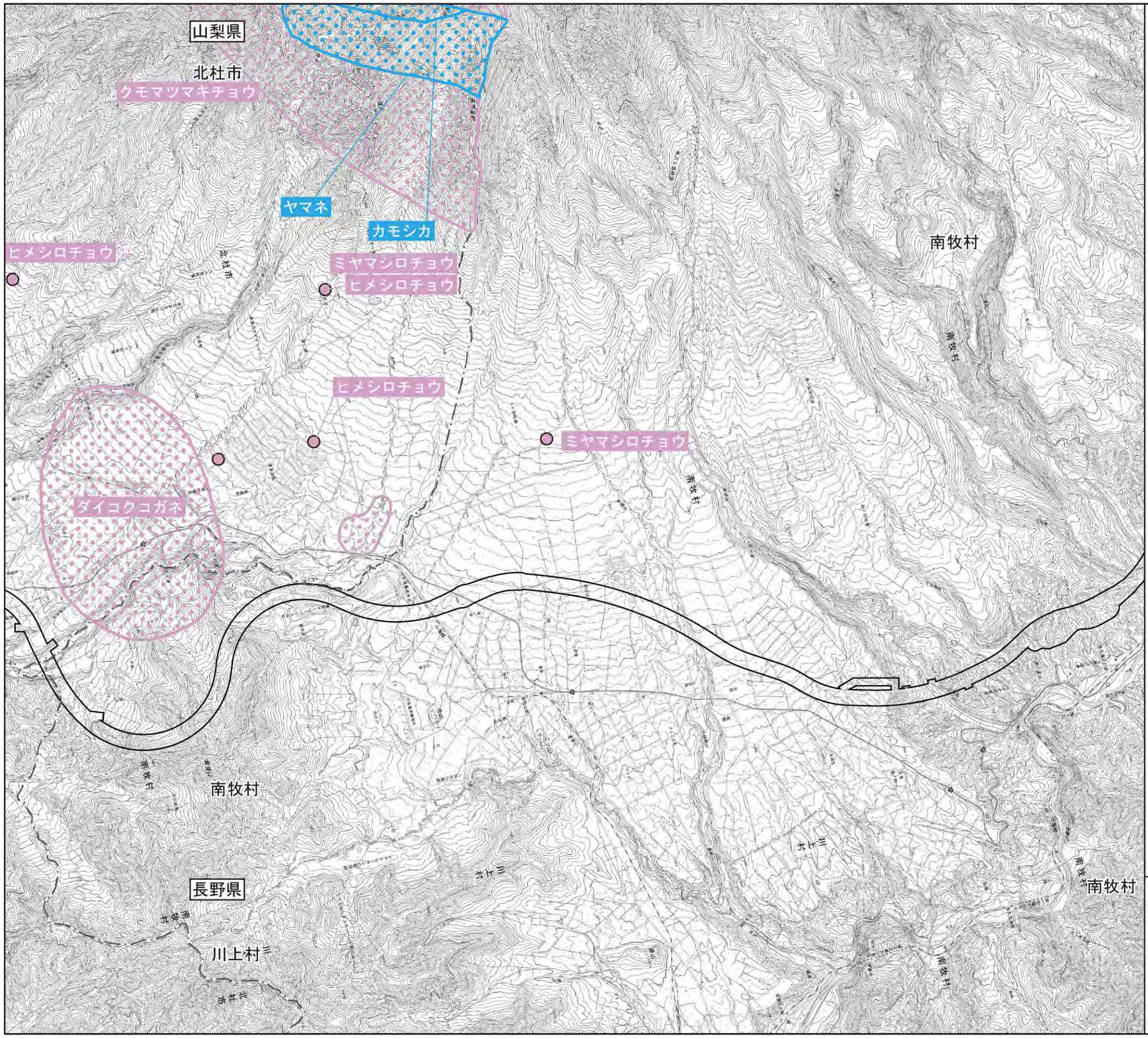

図 4.1.5-1(2)　重要な動物確認位置図

凡　　例

- 事業実施区域
- 県境
- 市町村界
- 哺乳類
- 昆虫類

山梨県出典：「第1回自然環境保全基礎調査　山梨県すぐれた自然図」（昭和51年、環境庁）
「第2回自然環境保全基礎調査　山梨県動植物分布図」（昭和56年、環境庁）
長野県出典：「第1回自然環境保全基礎調査　長野県すぐれた自然図」（昭和51年、環境庁）
「第2回自然環境保全基礎調査　長野県動植物分布図」（昭和56年、環境庁）

1:50,000

0　1000　2000　3000m

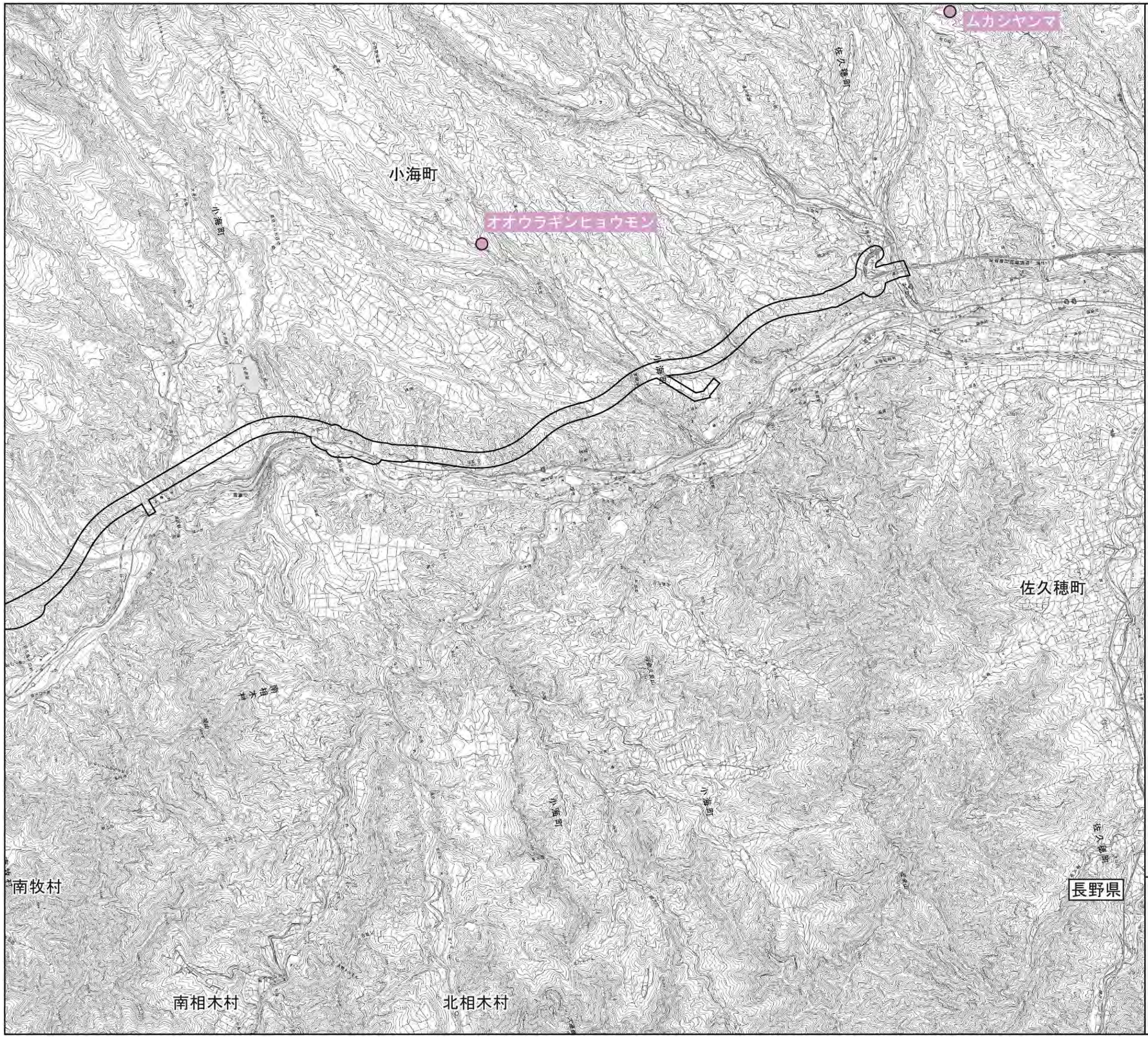

図 4.1.5-1(3)　重要な動物確認位置図

凡　　例

- 事業実施区域
- 県境
- 市町村界
- 哺乳類
- 昆虫類

山梨県出典：「第1回自然環境保全基礎調査　山梨県すぐれた自然図」（昭和51年、環境庁）
「第2回自然環境保全基礎調査　山梨県動植物分布図」（昭和56年、環境庁）
長野県出典：「第1回自然環境保全基礎調査　長野県すぐれた自然図」（昭和51年、環境庁）
「第2回自然環境保全基礎調査　長野県動植物分布図」（昭和56年、環境庁）

1:50,000

0　1000　2000　3000m

(A)哺乳類

山梨県区間の調査区域には表 4.1.5-5 に示すとおり、6 目 10 科 21 種の哺乳類の重要な種の生息情報があります。

長野県区間の調査区域には表 4.1.5-6 に示すとおり、5 目 8 科 11 種の哺乳類の重要な種の生息情報があります。

表 4.1.5-5　重要な哺乳類（山梨県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	山梨県条例	環境省RL	山梨県RDB
1	モグラ	トガリネズミ	アズミトガリネズミ				NT	VU
2			カワネズミ					N
3	コウモリ	キクガシラコウモリ	キクガシラコウモリ					N
4		ヒナコウモリ	ヒメホオヒゲコウモリ					N
5			モモジロコウモリ					NT
6			ノレンコウモリ				VU	VU
7			ニホンウサギコウモリ					NT
8			コテングコウモリ					N
9			テングコウモリ					NT
10	ウサギ	ウサギ	ノウサギ					N
11	ネズミ	リス	ニホンリス					N
12			ニホンモモンガ					NT
13			ムササビ					N
14		ヤマネ	ヤマネ	国天				NT
15		ネズミ	ヤチネズミ					DD
16			ハタネズミ					DD
17			カヤネズミ					N
18	ネコ	クマ	ツキノワグマ					N
19		イタチ	ニホンイタチ					DD
20			オコジョ				NT	DD
21	ウシ	ウシ	カモシカ	特天				
6目10科21種				2種	0種	0種	3種	20種

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-3 に示します。

表 4.1.5-6　重要な哺乳類（長野県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
1	モグラ	トガリネズミ	シントウトガリネズミ（シントウトガリネズミ）					NT
2			カワネズミ					NT
3		モグラ	ミズラモグラ				NT	VU
4	コウモリ	ヒナコウモリ	カグヤコウモリ					EN
5			ヤマコウモリ				VU	VU
6			ニホンウサギコウモリ					VU
7	ネズミ	リス	ニホンモモンガ	県天				NT
8		ヤマネ	ヤマネ	国天				NT
9	ネコ	クマ	ツキノワグマ					LP(注1)
10		イタチ	オコジョ	県天			NT	NT
11	ウシ	ウシ	カモシカ	特天				
5目8科11種				4種	0種	0種	3種	10種

注 1）中信高原･八ヶ岳地域個体群のみ、LP：地域個体群に該当します。
※選定根拠の凡例は表 4.1.5-4 に示します。

(B)鳥類

山梨県区間の調査区域には表 4.1.5-7 に示すとおり、13 目 25 科 58 種の鳥類の重要な種の生息情報があります。

長野県区間の調査区域には表 4.1.5-8 に示すとおり、14 目 24 科 47 種の鳥類の重要な種の生息情報があります。

表 4.1.5-7 重要な鳥類（山梨県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	山梨県条例	環境省RL	山梨県RDB
1	キジ	キジ	ライチョウ	特天	国内	指定	EN	CR
2			ウズラ				VU	NT
3	カモ	カモ	オシドリ				DD	
4			トモエガモ				VU	DD
5	ペリカン	サギ	ヨシゴイ				NT	VU
6			ミゾゴイ				VU	EN
7	ツル	クイナ	クイナ					DD
8			ヒクイナ				NT	DD
9	ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ				NT	VU
10	アマツバメ	アマツバメ	ハリオアマツバメ					DD
11	チドリ	チドリ	メダイチドリ		国際			
12			オオメダイチドリ		国際			
13		シギ	ヤマシギ					DD
14			オオジシギ				NT	VU
15			ホウロクシギ		国際		VU	
16			ツルシギ				VU	
17			アカアシシギ				VU	
18			タカブシギ				VU	
19			オバシギ		国際			
20			ハマシギ				NT	
21		タマシギ	タマシギ				VU	EN
22		カモメ	コアジサシ				VU	VU
23	タカ	タカ	ハチクマ				NT	VU
24			オオワシ	国天	国内		VU	DD
25			チュウヒ		国内		EN	EN
26			ツミ					NT
27			ハイタカ				NT	VU
28			オオタカ				NT	NT
29			サシバ				VU	NT
30			イヌワシ	国天	国内		EN	CR
31			クマタカ		国内		EN	EN
32	フクロウ	フクロウ	オオコノハズク					VU
33			コノハズク					EN
34			フクロウ					NT
35			アオバズク					NT
36			トラフズク					VU
37	ブッポウソウ	カワセミ	アカショウビン					EN
38			ヤマセミ					NT
39		ブッポウソウ	ブッポウソウ				EN	EN
40	キツツキ	キツツキ	オオアカゲラ					DD
41	ハヤブサ	ハヤブサ	ハヤブサ		国内		VU	VU
42	スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ				VU	NT
43		カササギヒタキ	サンコウチョウ					NT
44		モズ	チゴモズ				CR	CR
45			アカモズ		国内		EN	EN
46		ツバメ	コシアカツバメ					NT
47		レンジャク	キレンジャク					NT
48			ヒレンジャク					NT
49		キバシリ	キバシリ					DD
50		ヒタキ	マミジロ					NT
51			トラツグミ					NT
52		アトリ	ベニヒワ					DD
53			オオマシコ					DD
54			イスカ					DD
55		ホオジロ	ミヤマホオジロ					NT
56			ノジコ				NT	NT
57			クロジ					DD
58			コジュリン				VU	DD
13目25科58種				3種	11種	1種	31種	49種

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-3 に示します。

表 4.1.5-8　重要な鳥類（長野県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
1	キジ	キジ	ライチョウ	特天	国内	指定	EN	EN
2			ウズラ				VU	CR
3	カモ	カモ	オシドリ				DD	N
4	ペリカン	サギ	サンカノゴイ				EN	
5			ヨシゴイ				NT	EN
6			ササゴイ					VU
7			チュウサギ				NT	NT
8			コサギ					NT
9	ツル	クイナ	クイナ					DD
10			ヒクイナ				NT	CR
11	ヨタカ	ヨタカ	ヨタカ				NT	VU
12	アマツバメ	アマツバメ	ハリオアマツバメ					NT
13	チドリ	チドリ	イカルチドリ					NT
14		シギ	ヤマシギ					DD
15			オオジシギ				NT	CR
16			オオソリハシシギ				VU	
17			ホウロクシギ		国際		VU	
18	タカ	ミサゴ	ミサゴ				NT	EN
19		タカ	ハチクマ				NT	VU
20			ツミ					DD
21			ハイタカ				NT	VU
22			オオタカ				NT	VU
23			サシバ				VU	EN
24			イヌワシ	国天	国内	特定	EN	CR
25			クマタカ		国内	指定	EN	EN
26	フクロウ	フクロウ	オオコノハズク					DD
27			コノハズク					VU
28			アオバズク					EN
29			トラフズク					EN
30			コミミズク					EN
31	サイチョウ	ヤツガシラ	ヤツガシラ	県天				
32	ブッポウソウ	カワセミ	アカショウビン					VU
33			ヤマセミ					VU
34		ブッポウソウ	ブッポウソウ	県天		特定	EN	CR
35	キツツキ	キツツキ	オオアカゲラ					NT
36	ハヤブサ	ハヤブサ	ハヤブサ		国内		VU	EN
37	スズメ	サンショウクイ	サンショウクイ				VU	N
38		カササギヒタキ	サンコウチョウ					VU
39		モズ	チゴモズ				CR	CR
40			アカモズ		国内		EN	EN
41		センニュウ	マキノセンニュウ				NT	
42		ヨシキリ	コヨシキリ					EN
43		セッカ	セッカ					CR
44		ヒタキ	マミジロ					NT
45			ノビタキ					NT
46		ホオジロ	ホオアカ					NT
47			ノジコ				NT	NT
14目24科47種				4種	6種	4種	25種	42種

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-4 に示します。

(C)爬虫類・両生類

山梨県区間の調査区域には表 4.1.5-9 及び表 4.1.5-10 に示すとおり、爬虫類が 1 目 1 科 2 種、両生類が 2 目 3 科 3 種の重要な種の生息情報があります。

長野県区間の調査区域には表 4.1.5-11 及び表 4.1.5-12 に示すとおり、爬虫類が 2 目 2 科 2 種、両生類が 2 目 3 科 6 種の重要な種の生息情報があります。

表 4.1.5-9 重要な爬虫類（山梨県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	山梨県条例	環境省RL	山梨県RDB
1	有鱗	ナミヘビ	シマヘビ					VU
2			シロマダラ					DD
1目1科2種				0種	0種	0種	0種	2種

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-3 に示します。

表 4.1.5-10 重要な両生類（山梨県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	山梨県条例	環境省RL	山梨県RDB
1	有尾	サンショウウオ	ヒガシヒダサンショウウオ		特二		VU	NT
2		イモリ	アカハライモリ				NT	VU
3	無尾	アカガエル	トノサマガエル				NT	NT
2目3科3種				0種	1種	0種	3種	3種

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-3 に示します。

表 4.1.5-11 重要な爬虫類（長野県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
1	カメ	イシガメ	ニホンイシガメ				NT	VU
2	有鱗	ナミヘビ	ヒバカリ					DD
2目2科2種				0種	0種	0種	1種	2種

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-4 に示します。

表 4.1.5-12 重要な両生類（長野県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
1	有尾	サンショウウオ	ヒガシヒダサンショウウオ				VU	NT
2		イモリ	アカハライモリ				NT	NT
3	無尾	アカガエル	ナガレタゴガエル					DD
4			トノサマガエル				NT	NT
5			トウキョウダルマガエル				NT	VU
6			ツチガエル					VU
2目3科6種				0種	0種	0種	4種	6種

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-4 に示します。

(D)魚類

山梨県区間の調査区域には表 4.1.5-13 に示すとおり、5 目 7 科 8 種の魚類の重要な種の生息情報があります。

長野県区間の調査区域には表 4.1.5-14 に示すとおり、6 目 9 科 10 種の魚類の重要な種の生息情報があります。

表 4.1.5-13 重要な魚類（山梨県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	山梨県条例	環境省RL	山梨県RDB
1	ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ				EN	DD
2	コイ	コイ	キンブナ				VU	
3		ドジョウ	ドジョウ				NT	DD
4		フクドジョウ	ホトケドジョウ			特定	EN	VU
5	サケ	サケ	ニッコウイワナ				DD	LP(注1)
—			アメマス類				DD(注2)	LP(注2)
6			サツキマス（アマゴ）				NT	LP(注3)
7	ダツ	メダカ	ミナミメダカ				VU	VU
8	スズキ	カジカ	カジカ				NT	N
5目7科8種				0種	0種	1種	8種	7種

注1) ニッコウイワナ（在来個体群）が該当の可能性あり。ニッコウイワナの自然分布域は諸説あるが、山梨県レッドデータブックによる、山梨県富士川以北の本州に分布であるとの見解を元に重要な種該当としました。

注2) アメマス類はニッコウイワナ、ヤマトイワナのどちらかが該当。環境省 RL ではニッコウイワナ、山梨県 RDB と長野県 RL はニッコウイワナあるいはヤマトイワナが重要な種であるため重要な種該当としました。

注3) アマゴ（在来個体群）が該当の可能性あり。アマゴの山梨県における天然分布は、山梨県レッドデータブックによる富士川水系の源流部を除く本流部と支流とされていることから、重要な種該当としました。

注4) 同属、同科が確認されている場合は、種数にカウントしなかった。

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-3 に示します。

表 4.1.5-14 重要な魚類（長野県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
1	ヤツメウナギ	ヤツメウナギ	スナヤツメ類				VU	VU
2	ウナギ	ウナギ	ニホンウナギ				EN	EW
-	コイ	コイ	ゲンゴロウブナ				(EN)	
3			キンブナ				VU	DD
4		ドジョウ	ドジョウ				NT	DD
5		フクドジョウ	ホトケドジョウ				EN	VU
6	ナマズ	アカザ	アカザ				VU	NT
7	サケ	アユ	アユ					CR
-		サケ	サクラマス				NT	NT
8			サクラマス（ヤマメ）				NT	NT
-			サツキマス				NT	NT
9			サツキマス（アマゴ）				NT	NT
10	スズキ	カジカ	カジカ				NT	NT
6目9科10種				0種	0種	0種	9種	10種

注1) サクラマスはサクラマスの河川残留型（ヤマメ）、サツキマスはサツキマスの河川残留型（アマゴ）であることから、種数の合計からは除外しました。

注2) ゲンゴロウブナは環境省 RL の EN に該当しますが、当該地域において本種は移入種であることから、重要種としては扱いません。

注3) サクラマス（ヤマメ）－千曲川水系に生息する種が該当します。

注4) サツキマス（アマゴ）－富士川水系に生息する種が該当します。

注5) カジカについては、河川環境等より大卵型と判断しました。

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-4 に示します。

(E)昆虫類

山梨県区間の調査区域には表 4.1.5-15 に示すとおり、5 目 19 科 56 種の昆虫類の重要な種の生息情報があります。

長野県区間の調査区域には表 4.1.5-16 に示すとおり、10 目 70 科 214 種の昆虫類の重要な種の生息情報があります。

表 4.1.5-15 重要な昆虫類（山梨県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	山梨県条例	環境省RL	山梨県RDB
1	トンボ	イトトンボ	モートンイトトンボ				NT	EN
2			オオイトトンボ					DD
3		サナエトンボ	コサナエ					DD
4		エゾトンボ	エゾトンボ					DD
5	バッタ	クツワムシ	クツワムシ					NT
6	カメムシ	コオイムシ	コオイムシ				NT	NT
7			タガメ		特二		VU	CR
8	チョウ	セセリチョウ	ホシチャバネセセリ				EN	EN
9			アカセセリ				EN	EN
10			ギンイチモンジセセリ				NT	VU
11			オオチャバネセセリ					NT
12			チャマダラセセリ				EN	CR
13			スジグロチャバネセセリ北海道・本州・九州亜種				NT	EN
14			ヘリグロチャバネセセリ					VU
15		シジミチョウ	ウスイロオナガシジミ					VU
16			クロシジミ				EN	EN
17			ゴマシジミ本州中部亜種		国内		CR	CR
18			ヒメシジミ本州・九州亜種				NT	VU
19			ミヤマシジミ				EN	EN
20			アサマシジミ中部低地帯亜種				EN	VU
21			クロツバメシジミ東日本亜種				NT	VU
22			シルビアシジミ				EN	CR
23		タテハチョウ	コヒオドシ			指定		DD
24			ウラギンスジヒョウモン				VU	NT
25			ヒョウモンチョウ本州中部亜種				VU	VU
26			コヒョウモン本州亜種					EN
27			クモマベニヒカゲ本州亜種			指定	NT	EN
28			ベニヒカゲ本州亜種			指定	NT	VU
29			オオウラギンヒョウモン				CR	EX
30			キマダラモドキ				NT	VU
31			クロヒカゲモドキ				EN	EN
32			オオイチモンジ			指定	VU	DD
33			ウラジャノメ本州亜種					EN
34			コヒョウモンモドキ		国内	指定	EN	CR
35			ヒョウモンモドキ		国内		CR	EX
36			フタスジチョウ中部地方亜種					EN
37			オオムラサキ				NT	N
38			ウラナミジャノメ本土亜種				VU	EX
39		アゲハチョウ	ヒメギフチョウ本州亜種				NT	NT
40		シロチョウ	クモマツマキチョウ八ヶ岳・南アルプス亜種			指定	VU	VU
41			ミヤマシロチョウ	県天		指定	EN	EN
42			ツマグロキチョウ				EN	CR
43			ヤマキチョウ				EN	NT
44			ヒメシロチョウ北海道・本州亜種				EN	VU
45		ヤママユガ	オナガミズアオ本土亜種				NT	
46		スズメガ	ヒメスズメ				NT	NT
47		ヤガ	コシロシタバ				NT	
48			ミヤマキシタバ				NT	VU
49	コウチュウ	ゲンゴロウ	ゲンゴロウ		特二		VU	EN
50			シマゲンゴロウ				NT	EN
51		ミズスマシ	ミズスマシ				VU	NT
52		ガムシ	ガムシ				NT	VU
53		クワガタムシ	オオクワガタ				VU	EN
54			ヒラタクワガタ本土亜種					NT
55		コガネムシ	ダイコクコガネ				VU	CR
56		カミキリムシ	トラフカミキリ					NT
5目19科56種				1種	5種	7種	43種	54種

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-3 に示します。

表 4.1.5-16(1)　重要な昆虫類（長野県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
1	カゲロウ	ガガンボカゲロウ	ガガンボカゲロウ					DD
2	トンボ	イトトンボ	モートンイトトンボ				NT	N
3		カワトンボ	アオハダトンボ				NT	NT
4		ヤンマ	カトリヤンマ					VU
5		サナエトンボ	オジロサナエ					VU
6			メガネサナエ				VU	EN
7		エゾトンボ	オオトラフトンボ					NT
8			ホソミモリトンボ					NT
9			ハネビロエゾトンボ				VU	EN
10	カワゲラ	トワダカワゲラ	ミネトワダカワゲラ					N
11		ヒロムネカワゲラ	ミヤマノギカワゲラ					NT
12	カメムシ	テングスケバ	クロテングスケバ					NT
13		グンバイウンカ	ヒシウンカモドキ					DD
14		セミ	イシガキヒグラシ				NT	
15		ツノカメムシ	フトハサミツノカメムシ					NT
16		カメムシ	ヒメカメムシ					NT
17		クヌギカメムシ	ヨツモンカメムシ					NT
18		コオイムシ	コオイムシ				NT	
19			オオコオイムシ					NT
20			タガメ		特二		VU	EX
21		タイコウチ	タイコウチ					NT
22	シリアゲムシ	ガガンボモドキ	ガガンボモドキ					NT
23		シリアゲムシ	スカシシリアゲモドキ					VU
24	トビケラ	エグリトビケラ	クロモンエグリトビケラ					DD
25	チョウ	マダラガ	ベニモンマダラ本土亜種				NT	NT
26		セセリチョウ	ホシチャバネセセリ				EN	EN
27			タカネキマダラセセリ南アルプス亜種	県天	国内	指定	CR	VU
28			アカセセリ				EN	NT
29			ギンイチモンジセセリ				NT	NT
30			ミヤマチャバネセセリ					EN
31			チャマダラセセリ				EN	CR
32			スジグロチャバネセセリ北海道・本州・九州亜種				NT	NT
33			ヘリグロチャバネセセリ					NT
34		シジミチョウ	ヒサマツミドリシジミ					NT
35			ウラジロミドリシジミ					NT
36			キタアカシジミ北日本亜種				VU	
37			ウラナミアカシジミ					NT
38			クロシジミ				EN	EN
39			オオゴマシジミ				NT	NT
40			ゴマシジミ本州中部亜種		国内	指定	CR	EN
41			ヒメシジミ本州・九州亜種				NT	N
42			ミヤマシジミ				EN	VU
43			アサマシジミ中部低地帯亜種	県天		指定	EN	VU
44			オオルリシジミ本州亜種			指定	CR	EN
45			ムモンアカシジミ					NT
46			クロツバメシジミ東日本亜種				NT	N
47		タテハチョウ	コヒオドシ	県天				NT
48			ウラギンスジヒョウモン				VU	NT
49			ヒョウモンチョウ本州中部亜種				VU	NT
50			ヒメヒカゲ本州中部亜種				CR	EN
51			クモマベニヒカゲ本州亜種	県天			NT	N
52			ベニヒカゲ本州亜種	県天			NT	N
53			オオウラギンヒョウモン				CR	CR
54			キマダラモドキ				NT	NT
55			クロヒカゲモドキ				EN	EN
56			オオイチモンジ	県天		指定	VU	NT
57			コヒョウモンモドキ				EN	VU
58			ヒョウモンモドキ		国内		CR	CR
59			オオヒカゲ					NT
60			タカネヒカゲ八ヶ岳亜種	県天	国内	特別	CR	EN
61			オオムラサキ				NT	N
62		アゲハチョウ	ギフチョウ				VU	NT
63			ヒメギフチョウ本州亜種				NT	NT
64		シロチョウ	クモマツマキチョウ八ヶ岳・南アルプス亜種	県天		指定	VU	VU
65			ミヤマシロチョウ	県天		特別	EN	EN
66			ツマグロキチョウ				EN	EN
67			ヤマキチョウ				EN	EN
68			ヒメシロチョウ北海道・本州亜種				EN	VU
69		アゲハモドキガ	フジキオビ					DD
70		シャクガ	トビスジヤエナミシャク					DD
71			メンガタスズメ					DD
72			ヒメスズメ				NT	NT
73			スキバホウジャク				VU	NT
74		シャチホコガ	クワヤマエグリシャチホコ				NT	NT
75		ヒトリガ	キハダカノコ					NT
76		ヤガ	ヒメキイロヨトウ					DD
77			マツバラシラクモヨトウ					DD
78			コシロシタバ				NT	DD
79			ナマリキシタバ					DD
80			ホシヒメセダカモクメ				NT	N
81			シロオビヨトウ				NT	DD
82			アサマツマキリアツバ					DD

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-4 に示します。

表 4.1.5-16(2)　重要な昆虫類（長野県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
83	ハエ	アミカモドキ	ニホンアミカモドキ				VU	VU
84	コウチュウ	オサムシ	シンシュウマルガタゴミムシ					VU
85			ミヤマヒサゴゴミムシ					NT
86			クロカタビロオサムシ					NT
87			セアカオサムシ				NT	NT
88			オサムシモドキ					NT
89			ダイミョウアトキリゴミムシ					NT
90			チョウセンマルクビゴミムシ					VU
91			ヤツチビマルクビゴミムシ					VU
92			ヤツオオナガゴミムシ					NT
93		ゲンゴロウ	ゲンゴロウ		特二		VU	NT
94			シマゲンゴロウ				NT	VU
95			ケシゲンゴロウ				NT	NT
96			ヒメケシゲンゴロウ				VU	
97			オオヒメゲンゴロウ					NT
98		ミズスマシ	ヒメミズスマシ				EN	VU
99			ミズスマシ				VU	VU
100			ツマキレオナガミズスマシ				VU	
101		コガシラミズムシ	クビボソコガシラミズムシ				DD	NT
102			ヒメコガシラミズムシ					NT
103		ガムシ	コガムシ				DD	N
104			ガムシ				NT	NT
105			シジミガムシ				EN	DD
106		エンマムシモドキ	エンマムシモドキ					NT
107		シデムシ	ベッコウヒラタシデムシ					NT
108			カバイロヒラタシデムシ					NT
109			ヒメヒラタシデムシ					NT
110		ムネアカセンチコガネ	ムネアカセンチコガネ					NT
111		クワガタムシ	ツヤハダクワガタ中部亜種					NT
112			ヒメオオクワガタ					NT
113			チチブコルリクワガタ					NT
114			ルリクワガタ					NT
115			ホソツヤルリクワガタ					NT
116		コガネムシ	ヒゲブトハナムグリ					NT
117			セマルオオマグソコガネ				DD	VU
118			ツヤケシマグソコガネ				VU	VU
119			ヒメキイロマグソコガネ				NT	CR+EN
120			クロモンマグソコガネ				NT	CR+EN
121			ゴホンダイコクコガネ					VU
122			ダイコクコガネ				VU	CR+EN
123			ミヤマダイコクコガネ					NT
124			カバイロアシナガコガネ					DD
125			オオヒラタハナムグリ					NT
126			シナノエンマコガネ					VU
127			マルエンマコガネ					VU
128			オオチャイロハナムグリ				NT	VU
129			シラホシハナムグリ					VU
130			フチグロチャイロコガネ					VU
131		マルトゲムシ	キヌゲマルトゲムシ					VU
132		ヒメドロムシ	ケスジドロムシ				VU	
133		タマムシ	アオナガタマムシ					NT
134			アオタマムシ					VU
135			ハビロキンヘリタマムシ					CR+EN
136			クサビチビタマムシ					DD
137		ホソクシヒゲムシ	ムネアカクシヒゲムシ					NT
138		コメツキムシ	アズサチビコメツキ					VU
139			ミヤマタテスジコメツキ					NT
140			ミヤマホソチャバネコメツキ					NT
141			タカネクロコメツキ					VU
142			ダンダラコメツキ					NT
143			オオクロナガコメツキ					NT
144			ミヤマヒサゴコメツキ					NT
145			ホウオウコメツキ					VU
146			フタキボシカネコメツキ					NT
147			ヤツクシヒゲヒラタコメツキ					VU
148		ジョウカイボン	ダイモンクビボソジョウカイ					NT
149			キシクビボソジョウカイ					NT
150		ホタル	ゲンジボタル					NT
151			ヘイケボタル					NT
152			ヒメボタル					NT
153		コクヌスト	カバイロコクヌスト					VU
154		テントウムシ	アイヌテントウ					NT
155			ココノホシテントウ					NT
156			ヤマトアザミテントウ					NT
157			ジュウサンホシテントウ					NT
158			ジュウロクホシテントウ					NT
159		キスイムシ	ハナバチヤドリキスイ					NT
160		ヒラタムシ	ルリヒラタムシ					NT
161		オオキノコムシ	ヤツガタケキスジチビオオキノコムシ					NT
162		ケシキスイ	シリグロオオケシキスイ					NT

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-4 に示します。

表 4.1.5-16(3)　重要な昆虫類（長野県）

No.	目名	科名	種名	選定根拠				
				文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
163	コウチュウ	クビナガムシ	カクズクビナガムシ					NT
164			ツメボソクビナガムシ					VU
165		ナガクチキムシ	ヒイロホソナガクチキ					NT
166			ヨツボシホソナガクチキ					CR+EN
167			タカネクロナガクチキ					VU
168			ムネアカナガクチキ					NT
169			オオツツホソナガクチキ					NT
170		ツチハンミョウ	マルクビツチハンミョウ					NT
171		アカハネムシ	ツチイロビロウドムシ					NT
172			キスジヘリハネムシ					NT
173			タカネヘリハネムシ					NT
174		キカワムシ	オオキカワムシ					NT
175		アトコブゴミムシダマ	ミヤマヨコミゾコブゴミムシダマシ					NT
176		カミキリムシ	シナノサビカミキリ					CR+EN
177			フトキクスイモドキカミキリ					DD
178			アカアシオオアオカミキリ					NT
179			オトメクビアカハナカミキリ					VU
180			アカムネハナカミキリ				VU	CR+EN
181			フタスジゴマフカミキリ					NT
182			エゾトゲムネカミキリ					NT
183			ベニバハナカミキリ					NT
184			シナノヒメハナカミキリ					NT
185			タカネヒメハナカミキリ					VU
186			アラメハナカミキリ					NT
187			ヤツボシカミキリ					VU
188			ヨツボシカミキリ				EN	VU
189			ハセガワトラカミキリ					VU
190			トラフカミキリ					NT
191			キジマトラカミキリ					NT
192		ハムシ	スジグロオオハムシ					DD
193		オトシブミ	サメハダハマキチョッキリ					DD
194		ゾウムシ	フタバアナアキゾウムシ					VU
195			クロツツキクイゾウムシ					NT
196	ハチ	アリ	ツノアカヤマアリ				DD	NT
197			タカネクロヤマアリ					DD
198			エゾアカヤマアリ				VU	NT
199			テラニシクサアリ				NT	DD
200			クロキクシケアリ					DD
201			トゲアリ				VU	NT
202		スズメバチ	ヤドリホオナガスズメバチ				DD	
203			キオビホオナガスズメバチ					DD
204			ニッポンホオナガスズメバチ				DD	
205			モンスズメバチ				DD	DD
206			キオビクロスズメバチ					DD
207		クモバチ	フタモンクモバチ				NT	DD
208		ドロバチモドキ	ニッポンハナダカバチ				VU	DD
209		ミツバチ	ナガマルハナバチ				DD	DD
210			ハイイロマルハナバチ本州亜種					VU
211			クロマルハナバチ				NT	NT
212			ニッポンヤドリマルハナバチ					DD
213			ウスリーマルハナバチ				DD	VU
214		ハキリバチ	キバラハキリバチ				NT	
10目70科214種				9種	6種	8種	84種	205種

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-4 に示します。

(F)貝類

山梨県区間の調査区域には表 4.1.5-17 に示すとおり、1 綱 1 目 1 科 1 種の貝類の重要な種の生息情報があります。

長野県区間の調査区域には表 4.1.5-18 に示すとおり、2 綱 4 目 5 科 7 種の貝類の重要な種の生息情報があります。

表 4.1.5-17 重要な貝類（山梨県）

No.	綱名	目名	科名	種名	選定根拠				
					文化財	保存法	山梨県条例	環境省RL	山梨県RDB
1	腹足	新生腹足	タニシ	マルタニシ				VU	
1綱1目1科1種					0種	0種	0種	1種	0種

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-3 に示します。

表 4.1.5-18 重要な貝類（長野県）

No.	綱名	目和名	科和名	種名	選定根拠				
					文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
1	腹足	新生腹足	タニシ	マルタニシ				VU	NT
2				オオタニシ				NT	NT
3		汎有肺	モノアラガイ	モノアラガイ				NT	NT
4			ヒラマキガイ	ヒラマキミズマイマイ				DD	N
5				ヒラマキガイモドキ				NT	NT
6	二枚貝	イシガイ	イシガイ	カラスガイ				EN	N
7		マルスダレガイ	シジミ	ヤマトシジミ				NT	
2綱4目5科7種					0種	0種	0種	7種	6種

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-4 に示します。

(2) 植物の生育状況

山梨県区間の調査区域における植物の生育の状況について、表 4.1.5-19 に示す文献資料をもとに整理しました。

長野県区間の調査区域における植物の生育の状況について、表 4.1.5-20 に示す文献資料をもとに整理しました。

表 4.1.5-19　植物に関する文献資料一覧（山梨県）

No.	文献資料名等
1	「山梨県植物誌」（昭和 57 年 3 月 25 日、山梨県県民生活局環境公害課）
2	「山梨の植物誌」（昭和 56 年 3 月 30 日、植松春雄）
3	「山梨県の主要動植物」（昭和 47 年、山梨県教育委員会）
4	「大泉村誌　上巻」（平成元年 3 月 31 日、大泉村誌編纂委員会）
5	「高根町誌　通史編　上巻」（平成 2 年 11 月 30 日、高根町）
6	「長坂町誌　上巻」（平成 2 年 3 月 31 日、長坂町）
7	「2018 山梨県レッドデータブックー山梨県の絶滅のおそれのある野生生物ー」（平成 30 年 3 月、山梨県）

表 4.1.5-20　植物に関する文献資料一覧（長野県）

No.	文献資料名等
1	「南佐久郡高等植物目録」（平成 2 年、南佐久郡誌刊行会）
2	「長野県レッドリスト（植物編）2014」（平成 26 年 3 月、長野県） 「長野県版レッドデータブック～長野県の絶滅のおそれのある野生生物～　非維管束植物編・植物群落編」（平成 17 年 3 月、長野県） 「長野県版レッドデータブック～長野県の絶滅のおそれのある野生生物～　維管束植物編」（平成 14 年 3 月、長野県）
3	「長野県植物誌」（平成 9 年、長野県植物誌編纂委員会）
4	「長野県外来植物目録（2018 年版）」（平成 30 年 3 月、長野県外来植物目録編纂委員会）
5	「南牧村誌」（昭和 61 年、長野県南佐久郡南牧村誌編さん委員会）
6	「小海町志」（昭和 48 年、小海町志刊行委員会）
7	「八千穂村誌　自然編」（平成 14 年、八千穂村誌刊行会）
8	「佐久町誌　自然編」（平成 2 年、佐久町誌刊行会）
9	「南相木村誌　南相木の自然」（平成 18 年、南相木村）
10	「北相木村誌」（昭和 52 年、北相木村誌刊行委員会）
11	Akihiro INAMI, Muneo MICHIKAWA, Takashi MURANAKA, Tatsuyuki SEINO and Toru NAKAMURA (2012)「A New Flora List of the Yatsugatake-Kawakami Forest, Agricultural and Forestry Research Center, University of Tsukuba」『筑大演報告第 28 号』, 47-95

1) 植物相の状況

山梨県区間の調査区域には、161 科 1,656 種の植物の生育情報があります。調査区域の植物の特徴は、「山梨の植物誌」（1981 年、植松春雄）によると、標高 1,500m 程度の地域では、カスミザクラ、ミヤマザクラ、レンゲツツジ、オオヤマツツジ、シラカンバ、タチコゴメグサ、クガイソウ、ヤナギラン、キキョウ、オミナエシ、ススキ、ウシコロシ、シモツケソウ、アオナシ、ヤエガワカンバ、サワギキョウ、キスゲ、シモツケ、ニガイチゴ、アカマツ等の高原性の植物が目立つとされています。このなかでも朝鮮、中国北部、東シベリア等内陸地方に分布の本拠があると考えられている大陸系要素の植物としてアオナシやヤエガワカンバがあげられています。また、標高 900m～1,000m 付近に湧水が多く、モウセンゴケ、サクラソウ、カイタカラコウ、ザゼンソウ、リュウキンカ、ハルリンドウ等が生育している湿地が点在しています。

長野県区間の調査区域には、162 科 2,301 種の植物の生育情報があります。調査区域は本州の中央部に位置し、太平洋側の気候条件とはいえ、日本海側の気候の影響もあり、地質的にもフォッサ・マグナ地域である上に、地形的に標高 650m～2,500m 近くまでの広がりを持つため植物相も複雑です。植物相は、日本全土に普通に分布するミヤマイタチシダ、ヒメヤシャブシ、ブナ、ワラビ、コメツツジ等の種が多く含まれ、氷河期以降に気候の温暖化に伴い南方から北上してきたハコネシダ、イヌガヤ、シラカシ、イロハモミジ、アキノハハコグサ等の暖地性の植物も多く分布しています。また、八ヶ岳や金峰山等の高山には、反対に氷河期に北方から分布を広げたダケカンバ、ミヤマハンノキ、イワベンケイ等の高山植物が分布しています。

2) 植物の重要な種及び群落の生育状況

山梨県区間の学術上又は希少性の観点から重要な種及び群落の選定基準を表 4.1.5-21 に示します。

長野県区間の学術上又は希少性の観点から重要な種及び群落の選定基準を表 4.1.5-22 に示します。

表 4.1.5-21(1)　重要な種の選定基準（山梨県）

区間	根拠とする法令・条例及び文献		ランク区分	
	記号	名　　称	記号	名　　称
共通	文化財	「文化財保護法」（昭和 25 年 5 月 30 日法律第 214 号）に基づく国、県指定の天然記念物	特天	国指定特別天然記念物
			国天	国指定天然記念物
			県天	県指定天然記念物
	保存法	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成 4 年 6 月 5 日法律第 75 号）	特一	特定第一種国内希少野生動植物種
			特二	特定第二種国内希少野生動植物種
			国内	国内希少野生動植物種
			国際	国際希少野生動植物種
			緊急	緊急指定種
			生息	生息地等保護区
	環境省 RL	「第５次レッドリスト（植物・菌類）の公表について」（令和 7 年 3 月　環境省）の掲載種	EX	絶滅
			EW	野生絶滅
			CR	絶滅危惧 IA 類
			EN	絶滅危惧 IB 類
			VU	絶滅危惧Ⅱ類
			NT	準絶滅危惧
			DD	情報不足
			LP	絶滅のおそれのある地域個体群
山梨県	山梨県条例	「山梨県希少野生動植物種の保護に関する条例」（平成 19 年 7 月 9 日山梨県条例第 34 号）	特定	特定希少野生動植物種
			指定	指定希少野生動植物種
	山梨県 RDB	「2018 山梨県レッドデータブック－山梨県の絶滅のおそれのある野生生物－」（平成 30 年 3 月、山梨県）	EX	絶滅
			EW	野生絶滅
			CR	絶滅危惧 IA 類
			EN	絶滅危惧 IB 類
			VU	絶滅危惧Ⅱ類
			NT	準絶滅危惧
			DD	情報不足
			LP	絶滅のおそれのある地域個体群
			N	要注目種

表 4.1.5-21 (2)　重要な群落の選定基準（山梨県）

区間	根拠とする法令・条例及び文献		ランク区分	
	記号	名　　称	記号	名　　称
共通	文化財	「文化財保護法」（昭和 25 年 5 月 30 日法律第 214 号）に基づく国、県、市町村指定の天然記念物	特天	国指定特別天然記念物
			国天	国指定天然記念物
			県天	県指定天然記念物
	群落 RDB	「植物群落レッドデータ・ブック」（平成 8 年 4 月 15 日、（財）日本自然保護協会ほか）に掲載されている植物群落	○	ランク 4：緊急に対策必要
				ランク 3：対策必要
				ランク 2：破壊の危惧
				ランク 1：要注意
	自然 1	「第 1 回自然環境保全基礎調査　山梨県すぐれた自然図」（昭和 51 年、環境庁）、「第 1 回自然環境保全基礎調査　長野県すぐれた自然図」（昭和 51 年、環境庁）に掲載されている植物群落	○	植物群落
	群落Ⅰ	「日本の重要な植物群落（甲信越版）」（昭和 55 年 2 月 15 日、環境庁）に掲載されている特定植物群落	A	原生林もしくはそれに近い自然林
			B	国内若干地域に分布するが、極めて稀な植物群落または個体群
			C	比較的普通に見られるものであっても、南限、北限、隔離分布等分布限界になる産地に見られる植物群落または個体群
			D	砂丘、断崖地、塩沢地、湖沼、河川、湿地、高山、石灰岩地等の特殊な立地に特有な植物群落または個体群で、その群落の特徴が典型的なもの
			G	乱獲その他人為の影響によって、当該都道府県内で極端に少なくなるおそれのある植物群落または個体群
			H	その他、学術上重要な植物群落または個体群
	群落Ⅱ	「日本の重要な植物群落Ⅱ　甲信越版」（昭和 63 年 8 月 30 日、環境庁）に掲載されている特定植物群落	（記号、名称は群落Ⅰと共通）	
	自然 5	「第 5 回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査報告書」（平成 12 年 3 月、環境庁自然保護局　生物多様性センター）に掲載されている特定植物群落	（記号、名称は群落Ⅰと共通）	

表 4.1.5-22(1)　重要な種の選定基準（長野県）

区間	根拠とする法令・条例及び文献		ランク区分	
	記号	名　　称	記号	名　　称
共通	文化財	「文化財保護法」（昭和25年5月30日法律第214号）に基づく国、県指定の天然記念物	特天	国指定特別天然記念物
			国天	国指定天然記念物
			県天	県指定天然記念物
	保存法	「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律」（平成4年6月5日法律第75号）	特一	特定第一種国内希少野生動植物種
			特二	特定第二種国内希少野生動植物種
			国内	国内希少野生動植物種
			国際	国際希少野生動植物種
			緊急	緊急指定種
			生息	生息地等保護区
	環境省RL	「第５次レッドリスト（植物・菌類）の公表について」（令和7年3月　環境省）の掲載種	EX	絶滅
			EW	野生絶滅
			CR	絶滅危惧IA類
			EN	絶滅危惧IB類
			VU	絶滅危惧Ⅱ類
			NT	準絶滅危惧
			DD	情報不足
			LP	絶滅のおそれのある地域個体群
長野県	長野県条例	「長野県希少野生動植物保護条例」（平成15年3月24日長野県条例第32号）	特別	特別指定希少野生動植物
			指定	指定希少野生動植物
	長野県RDB	「長野県版レッドリスト（植物編）2014」（平成26年3月、長野県）	EX	絶滅
			EW	野生絶滅
			CR+EN	絶滅危惧Ⅰ類（IA+IB）
			CR	絶滅危惧IA類
			EN	絶滅危惧IB類
			VU	絶滅危惧Ⅱ類
			NT	準絶滅危惧
			DD	情報不足
			LP	絶滅のおそれのある地域個体群

表 4.1.5-22 (2)　重要な群落の選定基準（長野県）

区分	根拠とする法令・条例及び文献		ランク区分	
	記号	名　　称	記号	名　　称
共通	文化財	「文化財保護法」（昭和 25 年 5 月 30 日法律第 214 号）に基づく国、県、市町村指定の天然記念物	特天	国指定特別天然記念物
			国天	国指定天然記念物
			県天	県指定天然記念物
	群落 RDB	「植物群落レッドデータブック」（平成 8 年 4 月 15 日、(財)日本自然保護協会ほか）に掲載されている植物群落	○	ランク 4：緊急に対策必要
				ランク 3：対策必要
				ランク 2：破壊の危惧
				ランク 1：要注意
	自然 1	「第 1 回自然環境保全基礎調査　山梨県すぐれた自然図」（昭和 51 年、環境庁）、「第 1 回自然環境保全基礎調査　長野県すぐれた自然図」（昭和 51 年、環境庁）に掲載されている植物群落	○	植物群落
	群落Ⅰ	「日本の重要な植物群落（甲信越版）」（昭和 55 年 2 月 15 日、環境庁）に掲載されている特定植物群落	A	原生林もしくはそれに近い自然林
			B	国内若干地域に分布するが、極めて稀な植物群落または個体群
			C	比較的普通に見られるものであっても、南限、北限、隔離分布等分布限界になる産地に見られる植物群落または個体群
			D	砂丘、断崖地、塩沢地、湖沼、河川、湿地、高山、石灰岩地等の特殊な立地に特有な植物群落または個体群で、その群落の特徴が典型的なもの
			G	乱獲その他人為の影響によって、当該都道府県内で極端に少なくなるおそれのある植物群落または個体群
			H	その他、学術上重要な植物群落または個体群
	群落Ⅱ	「日本の重要な植物群落Ⅱ　甲信越版」（昭和 63 年 8 月 30 日、環境庁）に掲載されている特定植物群落	（記号、名称は群落Ⅰと共通）	
	自然 5	「第 5 回自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査報告書」（平成 12 年 3 月、環境庁自然保護局　生物多様性センター）に掲載されている特定植物群落	（記号、名称は群落Ⅰと共通）	
長野県	長野県 RDB	「長野県版レッドリスト（植物編）2014」（平成 26 年 3 月、長野県）	○	A ランク：植物群落保護上の重要性がきわめて高いもの
				B ランク：植物群落保護上の重要性が高いもの
				C ランク：植物群落保護の必要性が考えられるもの

(A)重要な植物種

山梨県区間の調査区域には表 4.1.5-23 に示すとおり、77 科 242 種の植物の重要な種の生育情報があります。

長野県区間の調査区域には表 4.1.5-24 に示すとおり、83 科 350 種の植物の重要な種の生育情報があります。

表 4.1.5-23(1)　重要な植物種（山梨県）

No.	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存法	山梨県条例	環境省RL	山梨県RDB
1	ヒカゲノカズラ	ヒメスギラン					CR
2		コスギラン					EN
3		チシマヒカゲノカズラ				EN	CR
4		アスヒカズラ					VU
5	トクサ	トクサ					EN
6	ハナヤスリ	ヒメハナワラビ				VU	EN
7		ヒロハハナヤスリ					EN
8	サンショウモ	サンショウモ				NT	NT
9	コバノイシカグマ	フジシダ					CR
10	イノモトソウ	ヒメウラジロ				NT	CR
11		ミヤマウラジロ					VU
12		ヤツガタケシノブ				NT	CR
13	ナヨシダ	ナヨシダ					VU
14		ウサギシダ					EN
15		エビラシダ					EN
16		イワウサギシダ					CR
17	チャセンシダ	ヒメイワトラノオ					EN
18		イチョウシダ				NT	CR
19		アオチャセンシダ					EN
20	ヒメシダ	タチヒメワラビ					EN
21		ハシゴシダ					VU
22	イワデンダ	トガクシデンダ					EN
23		コガネシダ					CR
24	シシガシラ	コモチシダ					VU
25	キンモウワラビ	キンモウワラビ				NT	CR
26	オシダ	カラフトメンマ					VU
27		タカネシダ				CR	EN
28		イナツルデンダ					CR
29	ウラボシ	ホテイシダ					VU
30		オオクボシダ					CR
31		カラクサシダ					CR
32		オシャグジデンダ					NT
33	マツ	ヤツガタケトウヒ				EN	CR
34		ヒメバラモミ				VU	EN
35	ヒノキ	スギ					EN
36		ミヤマビャクシン					EN
37	スイレン	ヒツジグサ			指定		EN
38	サトイモ	ウラシマソウ					NT
39	チシマゼキショウ	チシマゼキショウ					EN
40	オモダカ	ヘラオモダカ					NT
41		アギナシ				NT	VU
42	トチカガミ	スブタ				VU	
43	ヒルムシロ	イトモ				NT	EN
44		フトヒルムシロ					VU
45	シュロソウ	ムラサキタカネアオヤギソウ					CR
46	ユリ	カノコユリ				VU	
47		ホソバノアマナ					EN
48		アマナ					NT

表 4.1.5-23(2)　重要な植物種（山梨県）

No.	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存法	山梨県条例	環境省RL	山梨県RDB
49	ラン	エビネ				NT	VU
50		ギンラン					VU
51		キンラン				NT	EN
52		サイハイラン					VU
53		アツモリソウ		特一	特定	VU	CR
54		ツチアケビ					EN
55		ハクサンチドリ					EN
56		アオチドリ					VU
57		イチヨウラン					EN
58		コイチヨウラン					EN
59		トラキチラン				EN	CR
60		カモメラン			特定	NT	VU
61		オニノヤガラ					VU
62		ツリシュスラン					CR
63		テガタチドリ					VU
64		ムカゴソウ				VU	EN
65		セイタカスズムシソウ					CR
66		ジガバチソウ					VU
67		スズムシソウ					EN
68		ホザキイチヨウラン					NT
69		ノビネチドリ					EN
70		ヒメムヨウラン				VU	VU
71		ミヤマモジズリ					NT
72		コハクラン		国内		CR	CR
73		ヒロハトンボソウ				VU	CR
74		ミズチドリ					VU
75		ヤマサギソウ				VU	VU
76		オオヤマサギソウ					CR
77		トキソウ				NT	EW
78		ヤマトキソウ					EN
79		ウチョウラン				NT	CR
80		ニョホウチドリ			特定	NT	EN
81		ヒトツボクロ					VU
82	アヤメ	ヒオウギ					EN
83		ヒメシャガ				NT	CR
84		カキツバタ				NT	
85	ススキノキ	ゼンテイカ					NT
86	ヒガンバナ	キツネノカミソリ					VU
87	クサスギカズラ	ヒメイズイ					NT
88	ガマ	ミクリ				NT	CR
89		ナガエミクリ				NT	CR
90	イグサ	ミヤマイ				NT	
91		エゾイトイ				CR	
92		クモマスズメノヒエ				NT	VU
93	カヤツリグサ	ヒラギシスゲ					DD
94		カサスゲ					VU
95		ヒナスゲ					NT
96		ハマスゲ					NT
97		サギスゲ					CR
98		カンガレイ					VU
99		フトイ					EN
100		コマツカサススキ					CR
101		マツカサススキ					VU
102	イネ	ヒロハノハネガヤ					EN
103		ミヤマコウボウ					EN
104		アワガエリ					DD
105		タチイチゴツナギ				EN	
106	ケシ	コマクサ					DD
107		オサバグサ					DD
108	メギ	ヘビノボラズ					EN
109		サンカヨウ					EN
110	キンポウゲ	ミチノクフクジュソウ				NT	EN
111		フクジュソウ					EN
112		キクザキイチゲ					EN
113		アズマイチゲ					EN
114		リュウキンカ					CR
115		オキナグサ				NT	EN
116		コキツネノボタン				VU	EN
117		バイカモ					VU
118		ヤツガタケキンポウゲ		特一		CR	
119		ヒメカラマツ					CR

表 4.1.5-23(3)　重要な植物種（山梨県）

No.	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存法	山梨県条例	環境省RL	山梨県RDB
120	ボタン	ヤマシャクヤク				NT	NT
121		ベニバナヤマシャクヤク			特定	VU	CR
122	スグリ	ヤシャビシャク				NT	EN
123	ユキノシタ	コチャルメルソウ					EN
124		ヤワタソウ					EN
125		シコタンソウ					EN
126		ムカゴユキノシタ					CR
127		ジンジソウ					NT
128	ベンケイソウ	ツメレンゲ				NT	VU
129		イワレンゲ				VU	
130	アリノトウグサ	アリノトウグサ					EN
131		タチモ				NT	
132	マメ	タヌキマメ					CR
133		レンリソウ					EN
134		イヌハギ				NT	VU
135	ヒメハギ	ヒナノキンチャク				NT	CR
136	バラ	キンロバイ				VU	EN
137		エゾノコリンゴ					NT
138		アオナシ				VU	NT
139		イワシモツケ					CR
140	ブナ	アカガシ					VU
141	カバノキ	ハンノキ					NT
142		ヤエガワカンバ				NT	NT
143		ハシバミ					VU
144	ニシキギ	シラヒゲソウ					EN
145	カタバミ	オオヤマカタバミ				VU	VU
146	ヤナギ	コマイワヤナギ				VU	VU
147		シライヤナギ					VU
148	スミレ	コミヤマスミレ					VU
149		ミヤマスミレ					EN
150		ヒメスミレサイシン					NT
151	オトギリソウ	コオトギリ				NT	
152		アゼオトギリ				EN	
153	フウロソウ	アサマフウロ				NT	VU
154	ムクロジ	カラコギカエデ					VU
155	アブラナ	フジハタザオ					NT
156		クモイナズナ				VU	CR
157		コンロンソウ					NT
158		クモマナズナ				VU	VU
159	オオバヤドリギ	ホザキヤドリギ					CR
160		マツグミ					EN
161	モウセンゴケ	モウセンゴケ					EN
162	ナデシコ	タガソデソウ				VU	CR
163		タカネビランジ			特定		EN
164		オオビランジ				NT	VU
165		シコタンハコベ				VU	CR
166	ヤマゴボウ	ヤマゴボウ					CR
167	サクラソウ	クリンソウ					VU
168		ユキワリソウ			特定		CR
169		クモイコザクラ			特定	VU	NT
170		コイワザクラ				VU	
171		サクラソウ				NT	VU
172	ツツジ	イワナンテン					VU
173		サツキ					CR
174		ダイセンミツバツツジ					VU
175		シロヤシオ					VU
176		バイカツツジ					NT
177		ハコネコメツツジ			特定	VU	VU
178	アカネ	アリドオシ					CR
179		ツルアリドオシ					EN
180	リンドウ	ヒナリンドウ				CR	
181		ハルリンドウ					EN
182		エゾリンドウ					EN
183		センブリ					NT
184		ミヤマアケボノソウ			特定		CR
185		ムラサキセンブリ				NT	EN
186		イヌセンブリ				NT	

表 4.1.5-23(4)　重要な植物種（山梨県）

No.	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存法	山梨県条例	環境省RL	山梨県RDB
187	キョウチクトウ	フナバラソウ				NT	EN
188		コカモメヅル					EN
189		スズサイコ				NT	VU
190	ヒルガオ	マメダオシ				EN	EN
191	ナス	アオホオズキ				VU	CR
192	ムラサキ	ムラサキ				EN	EN
193	モクセイ	ヤチダモ					CR
194		ハシドイ					VU
195	オオバコ	イヌノフグリ				NT	EN
196		カワヂシャ				NT	NT
197	シソ	カイジンドウ				VU	VU
198		ツルカコソウ				VU	CR
199		ニシキゴロモ					EN
200		ムシャリンドウ				VU	
201		キセワタ				VU	EN
202		マネキグサ				NT	EN
203		ヤマジソ				NT	
204		ミゾコウジュ				NT	VU
205	ハマウツボ	ナンバンギセル					DD
206		オオナンバンギセル					CR
207		オニク					CR
208		イブキコゴメグサ				VU	
209		タカネママコナ				VU	EN
210		エゾシオガマ					EN
211		ヒキヨモギ					EN
212	タヌキモ	ムシトリスミレ			特定		CR
213		タヌキモ				NT	CR
214	モチノキ	フウリンウメモドキ					VU
215	キキョウ	バアソブ				VU	EN
216		キキョウ				NT	NT
217	キク	タカネヤハズハハコ					EN
218		タウコギ					EN
219		オオガンクビソウ					CR
220		エゾムカシヨモギ					EN
221		アズマギク					CR
222		タカサゴソウ				VU	CR
223		オオモミジガサ					EN
224		アキノハハコグサ				EN	CR
225		ヒメヒゴタイ				VU	EN
226		キクアザミ					EN
227		コウリンカ				VU	NT
228		オカオグルマ					VU
229		タカネコウリンカ				NT	VU
230		オナモミ				VU	VU
231	セリ	ミシマサイコ				VU	
232		ドクゼリ					CR
233		ヤマナシウマノミツバ				EN	EN
234		ヌマゼリ				NT	
235	ガマズミ	ゴマキ					VU
236	スイカズラ	リンネソウ					CR
237		チシマヒョウタンボク				VU	EN
238		コゴメヒョウタンボク				EN	
239		ニッコウヒョウタンボク					EN
240		ハヤザキヒョウタンボク					EN
241		オオベニウツギ				CR	
242		キバナウツギ					VU
77科242種			0種	3種	11種	98種	221種

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-21 に示す

表 4.1.5-24(1)　重要な植物種（長野県）

No.	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
1	ヒカゲノカズラ	ヤチスギラン					NT
2	イワヒバ	コケスギラン					CR
3	ミズニラ	ミズニラ				NT	EN
4		ヒメミズニラ				NT	EN
5	トクサ	イヌスギナ					NT
6	ハナヤスリ	オオハナワラビ					NT
7		ヒメハナワラビ				VU	NT
8	コケシノブ	チチブホラゴケ					EN
9	デンジソウ	デンジソウ				NT	EN
10	サンショウモ	オオアカウキクサ				EN	EN
11		アカウキクサ				EN	
12		サンショウモ				NT	VU
13	イノモトソウ	ヒメウラジロ				NT	VU
14		ヤツガタケシノブ				NT	EN
15		イトシシラン				CR	DD
16	ナヨシダ	エビラシダ					NT
17	チャセンシダ	シモツケヌリトラノオ					CR
18		トキワトラノオ					VU
19		イチョウシダ				NT	NT
20	オシダ	オクヤマシダ					EN
21		イワカゲワラビ				VU	VU
22		イナデンダ				NT	EN
23		タカネシダ				CR	EN
24	ウラボシ	イワオモダカ					VU
25	マツ	イラモミ					NT
26		ヒメマツハダ					VU
27		ヤツガタケトウヒ				EN	CR
28		ヒメバラモミ				VU	VU
29	ヒノキ	ミヤマビャクシン					VU
30	ジュンサイ	ジュンサイ					NT
31	ウマノスズクサ	マルバウマノスズクサ				VU	VU
32	サトイモ	ミミガタテンナンショウ					VU
33		ヤマトテンナンショウ					CR
34		ヒトツバテンナンショウ					NT
35		ヒンジモ				EN	CR
36	オモダカ	サジオモダカ					CR
37		アギナシ				NT	EN
38	トチカガミ	スブタ				VU	EN
39		ヤナギスブタ					NT
40		クロモ					CR
41		トチカガミ				NT	EX
42		ホッスモ					CR
43		ミズオオバコ				NT	VU
44	ヒルムシロ	ホソバヒルムシロ				VU	EN
45		イトモ				NT	VU
46		センニンモ					EN
47		ホソバミズヒキモ					NT
48		ヤナギモ					VU
49		ササバモ					EN
50	ユリ	ヒメアマナ				EN	CR
51		ヤマユリ			指定		NT
52		ホソバノアマナ					NT
53		ホトトギス					NT

表 4.1.5-24 (2) 重要な植物種（長野県）

No.	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
54	ラン	ミスズラン		国内		CR	CR
55		キソエビネ				CR	CR
56		エビネ				NT	CR
57		ホテイラン			特別	EN	CR
58		ギンラン					NT
59		キンラン			特別	NT	EN
60		アツモリソウ		特一	特別	VU	CR
61		キバナノアツモリソウ			指定	VU	EN
62		アオチドリ					CR
63		イチヨウラン					NT
64		セッコク					CR
65		カキラン					NT
66		トラキチラン				EN	CR
67		アオキラン				EN	CR
68		カモメラン				NT	EN
69		マツラン				VU	CR
70		ヒメミヤマウズラ					NT
71		ミズトンボ				NT	VU
72		ホザキイチヨウラン					NT
73		アリドオシラン					NT
74		ヒメムヨウラン				VU	VU
75		ヒメフタバラン					NT
76		ミヤマフタバラン					VU
77		タカネフタバラン					EN
78		コケイラン					NT
79		コハクラン		国内		CR	CR
80		サギソウ			指定	NT	CR
81		ヒロハトンボソウ				VU	EN
82		ミズチドリ			指定		NT
83		イイヌマムカゴ				EN	
84		タカネサギソウ					VU
85		オオバノトンボソウ					NT
86		コバノトンボソウ					NT
87		ナガバノキソチドリ					EN
88		ミヤマチドリ					EN
89		トキソウ			指定	NT	VU
90		ウチョウラン				NT	EN
91		ニョホウチドリ				NT	EN
92		カヤラン			指定		CR
93		ヒトツボクロ					NT
94	アヤメ	カキツバタ				NT	NT
95	ススキノキ	ユウスゲ					NT
96	クサスギカズラ	コウライワニグチソウ				NT	
97	ガマ	ホソバウキミクリ				VU	CR
98		ミクリ				NT	VU
99		タマミクリ				NT	VU
100		ヒメミクリ				VU	EN
101	ホシクサ	ホシクサ					VU
102		エゾイヌノヒゲ				CR	
103	イグサ	ミヤマイ				NT	NT
104		エゾイトイ				CR	CR
105		タカネイ				NT	CR
106		クモマスズメノヒエ				NT	
107		ミヤマスズメノヒエ					VU

表 4.1.5-24 (3) 重要な植物種（長野県）

No.	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
108	カヤツリグサ	タルマイスゲ				VU	CR
109		ジョウロウスゲ				VU	DD
110		アゼナルコ					EN
111		ヒナスゲ					VU
112		ウマスゲ					CR
113		ハタベスゲ				EN	EN
114		アカンスゲ				VU	CR
115		ヌマクロボスゲ				VU	VU
116		ホソバオゼヌマスゲ				NT	NT
117		エゾツリスゲ					EN
118		ツルカミカワスゲ					EN
119		コイトスゲ					NT
120		エゾハリスゲ				EN	VU
121		ヌイオスゲ				VU	N
122		アオガヤツリ					NT
123		ヒメヒラテンツキ					NT
124		ヒゲハリスゲ				NT	VU
125		コホタルイ					EN
126		ヒメマツカサススキ				EN	EN
127		コシンジュガヤ					VU
128	イネ	コウヤザサ					NT
129		オニノガリヤス					CR
130		イヌカモジグサ				EN	VU
131		エゾムギ				CR	NT
132		ウンヌケ				VU	
133		ミノボロ					VU
134		シナノカリヤスモドキ					EN
135		ヒロハヌマガヤ					NT
136		タカネタチイチゴツナギ				VU	EN
137		イトイチゴツナギ					EN
138		タチイチゴツナギ				EN	
139		タニイチゴツナギ				DD	EN
140		フォーリーガヤ				EN	EN
141		ウシクサ					EN
142		リシリカニツリ				VU	NT
143	マツモ	マツモ（広義）					EN
144	ケシ	ツルケマン				EN	EN
145		ナガミノツルケマン				NT	
146		ヤマブキソウ					VU
147	メギ	オオバメギ					NT
148	キンポウゲ	センウズモドキ				VU	VU
149		キタザワブシ				VU	NT
150		フクジュソウ					NT
151		イチリンソウ					NT
152		レンゲショウマ					NT
153		エンコウソウ					VU
154		キクバオウレン					EN
155		チチブシロカネソウ					NT
156		トウゴクサバノオ					EN
157		セツブンソウ				NT	VU
158		ツクモグサ			特別	EN	CR
159		オキナグサ			指定	NT	EN
160		ヒキノカサ				VU	VU
161		イチョウバイカモ					CR
162		ヤツガタケキンポウゲ		特一		CR	CR
163		ヒメカラマツ					VU
164		マンセンカラマツ				NT	N
165		イワカラマツ				VU	VU
166		シキンカラマツ					NT
167		ノカラマツ				VU	VU
168		キンバイソウ					NT

表 4.1.5-24 (4) 重要な植物種（長野県）

No.	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
169	ボタン	ヤマシャクヤク			指定	NT	VU
170		ベニバナヤマシャクヤク			指定	VU	EN
171	スグリ	ヤシャビシャク				NT	VU
172	ユキノシタ	ハナネコノメ					VU
173		ヤワタソウ					NT
174		ムカゴユキノシタ					CR
175	ベンケイソウ	チチブベンケイ					CR
176		チチッパベンケイ					VU
177		アオベンケイ					EN
178		ツメレンゲ				NT	NT
179		マルバマンネングサ					VU
180	アリノトウグサ	フサモ					NT
181	マメ	リシリオウギ				VU	VU
182		モメンヅル					NT
183		サイカチ					NT
184		レンリソウ					NT
185		イヌハギ				NT	N
186		ヤマフジ					EN
187	イラクサ	タチゲヒカゲミズ				VU	VU
188		コケミズ					EN
189	バラ	チョウセンキンミズヒキ				VU	NT
190		マメザクラ					NT
191		ハクロバイ					EN
192		キンロバイ				VU	EN
193		ツチグリ				VU	
194		ウラジロキンバイ				VU	VU
195		アオナシ				VU	N
196		ミチノクナシ				EN	
197		サナギイチゴ				NT	N
198	カバノキ	チチブミネバリ				VU	CR
199		ヤエガワカンバ				NT	NT
200		ジゾウカンバ					VU
201	ニシキギ	シラヒゲソウ			指定		VU
202	カタバミ	オオヤマカタバミ				VU	NT
203	トウダイグサ	ノウルシ				NT	EN
204		ニシキソウ					VU
205	ヤナギ	コマイワヤナギ				VU	NT
206		チチブヤナギ					EN
207	スミレ	タカネスミレ				NT	
208		タチスミレ				VU	
209	アマ	マツバニンジン				CR	EN
210	オトギリソウ	フジオトギリ					DD
211		ニッコウオトギリ					DD
212	フウロソウ	カイフウロ				EN	EN
213		アサマフウロ				NT	NT
214		イチゲフウロ					CR
215	ミソハギ	ミズマツバ				NT	VU
216		ヒメビシ				VU	CR
217	アカバナ	エゾアカバナ					CR
218	ムクロジ	シバタカエデ				EN	EN
219	アオイ	カラスノゴマ					NT
220	ジンチョウゲ	チョウセンナニワズ				VU	NT
221	アブラナ	ヘラハタザオ				CR	CR
222		ハナハタザオ				CR	EX
223		キタダケナズナ				EN	
224		ヤツガタケナズナ				EN	CR
225		クモマナズナ				VU	NT

表 4.1.5-24 (5) 重要な植物種（長野県）

No.	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
226	タデ	ハルトラノオ					NT
227		ナガバノウナギツカミ				NT	
228		サデクサ					CR
229		ウナギツカミ					DD
230		ヌカボタデ				VU	DD
231		ホソバイヌタデ				NT	
232		ノダイオウ				VU	N
233	ナデシコ	タガソデソウ				VU	NT
234		ナンブワチガイソウ				VU	CR
235		オオビランジ				NT	VU
236		ビランジ					EN
237		エンビセンノウ			指定	VU	EN
238		エゾオオヤマハコベ					EN
239		シコタンハコベ				VU	NT
240		アオハコベ					CR
241	ヒユ	ミドリアカザ				CR	NT
242	アジサイ	ウメウツギ				VU	
243	サクラソウ	ギンレイカ					NT
244		ノジトラノオ				VU	VU
245		クモイコザクラ			指定	VU	CR
246		コイワザクラ			指定	VU	CR
247		サクラソウ			指定	NT	VU
248		ツマトリソウ					EN
249	ハイノキ	クロミノニシゴリ					EN
250	ツツジ	ヨウラクツツジ				VU	
251		アカヤシオ					NT
252		ハコネコメツツジ				VU	CR
253	アカネ	ハナムグラ				VU	CR
254		ヤツガタケムグラ				EN	VU
255		フタバムグラ					CR
256	リンドウ	ヒナリンドウ				CR	CR
257		コケリンドウ					CR
258		ハルリンドウ					NT
259		オノエリンドウ				EN	NT
260		ヒメセンブリ		国内		EN	CR
261		ホソバノツルリンドウ				VU	NT
262		センブリ					NT
263		ムラサキセンブリ				NT	VU
264	キョウチクトウ	フナバラソウ				NT	VU
265		コカモメヅル					NT
266		ツルガシワ					CR
267		スズサイコ				NT	NT
268		コバノカモメヅル					EN
269	ヒルガオ	マメダオシ				EN	CR
270	ナス	ハダカホオズキ					VU
271	ムラサキ	イヌムラサキ					CR
272		ムラサキ				EN	CR
273		ツルカメバソウ				EN	NT
274	オオバコ	サワトウガラシ					NT
275		アブノメ					CR
276		ウルップソウ				NT	EN
277		イヌノフグリ				NT	VU
278		ルリトラノオ				VU	
279		カワヂシャ				NT	NT
280	ゴマノハグサ	オオヒナノウスツボ					NT
281	アゼナ	アゼトウガラシ					NT

表 4.1.5-24 (6) 重要な植物種（長野県）

No.	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
282	シソ	カイジンドウ				VU	NT
283		ツルカコソウ				VU	NT
284		タニジャコウソウ				NT	
285		ミヤマクルマバナ					NT
286		ムシャリンドウ				VU	VU
287		フトボナギナタコウジュ					VU
288		チシマオドリコソウ					VU
289		アキチョウジ					VU
290		タイリンヤマハッカ					NT
291		メハジキ					NT
292		キセワタ				VU	N
293		ヤマジソ				NT	NT
294		シナノアキギリ				VU	VU
295		ミゾコウジュ				NT	CR
296		エゾタツナミソウ					VU
297		ミヤマナミキ					VU
298	ハマウツボ	オニク					NT
299		タカネママコナ				VU	NT
300		ツシママコナ					NT
301		ヒキヨモギ					NT
302	タヌキモ	イヌタヌキモ				NT	NT
303		タヌキモ				NT	CR
304		ヒメタヌキモ				NT	VU
305	キキョウ	ミョウギシャジン					EN
306		ツルギキョウ				VU	
307		バアソブ				VU	N
308		キキョウ				NT	NT
309	ミツガシワ	アサザ				NT	VU
310	キク	トダイハハコ				VU	NT
311		イワヨモギ				VU	
312		ミヤマヨメナ					VU
313		シオン				VU	
314		タカネコンギク					NT
315		カントウヨメナ					VU
316		アワコガネギク				NT	NT
317		ミヤマホソエノアザミ					VU
318		キセルアザミ					VU
319		アズマギク					VU
320		タカサゴソウ				VU	VU
321		オオニガナ					NT
322		テバコモミジガサ					NT
323		アキノハハコグサ				EN	NT
324		ホクチアザミ					EN
325		ミヤコアザミ					NT
326		キリガミネトウヒレン					NT
327		ヒメヒゴタイ				VU	VU
328		ヤマボクチ					VU
329		キビシロタンポポ					VU
330		コウリンカ				VU	N
331		タカネコウリンカ				NT	NT
332		オナモミ				VU	VU
333	ウコギ	ミヤマウコギ					CR
334	セリ	イワニンジン					EN
335		ミヤマニンジン					VU
336		ヤマナシウマノミツバ				EN	VU
337		クロバナウマノミツバ					NT
338		ヌマゼリ				NT	

表 4.1.5-24 (7) 重要な植物種（長野県）

No.	科名	種名	選定根拠				
			文化財	保存法	長野県条例	環境省RL	長野県RDB
339	スイカズラ	マルバヨノミ					EN
340		クロミノウグイスカグラ					VU
341		チシマヒョウタンボク				VU	CR
342		コゴメヒョウタンボク				EN	NT
343		ヤブヒョウタンボク		国内		EN	
344		ハナヒョウタンボク				VU	VU
345		ニッコウヒョウタンボク					EN
346		オニヒョウタンボク				VU	NT
347		ツキヌキソウ			指定	VU	VU
348		カノコソウ					EN
349		ツルカノコソウ					EN
350		キバナウツギ					EN
83科350種			0種	6種	19種	186種	326種

※選定根拠の凡例は表 4.1.5-22 に示します。

(B)重要な植物群落

山梨県区間の調査区域においては、表 4.1.5-25 及び図 4.1.5-2 に示すとおり、重要な植物群落の記録があります。

なお、調査区域におけるキヨサトコザクラ個体群及びムシトリスミレ個体群は、自然環境保全基礎調査において八ヶ岳周辺で選定されていますが、その位置は非公開で明らかにされていません。

長野県区間の調査区域においては、表 4.1.5-26 及び図 4.1.5-2 に示すとおり、重要な植物群落の記録があります。

表 4.1.5-25 重要な植物群落（山梨県）

No.	名称	選定根拠				
		文化財	群落RDB	群落Ⅰ	群落Ⅱ	自然5
Y1	美し森山のレンゲツツジ群落		○	E	E	E
Y2	清里のザゼンソウ群落		○	D	D	D
Y3	清里のカラコギカエデ		○	C	C	C
Y4	清里高原を中心としたアオナシ		○	H	H	H
－	キヨサトコザクラ			B	B	B
－	ムシトリスミレ			G	G	G
Y5	大泉のリュウキンカ		○		C	C
－	フジシダ群落		○			
－	富士見平のシラカバ林		○			
－	金山沢のハシドイ林		○			
－	クモイコザクラ群落		○			
Y6	江草岩下のフクジュソウ		○			

注）－は出典に地図情報がないため、表のみの記載です。

表 4.1.5-26　重要な植物群落（長野県）

No.	名称	選定根拠					
		文化財	群落RDB	群落Ⅰ	群落Ⅱ	自然5	長野県RDB
N1	霧久保沢の渓谷林		○		A	A	
N2	八ヶ岳東山麓の湿原群		○		B,D	B,D	
N3	湯川のサワグルミ林注2) （ジュウモンジシダ・サワグルミ群集）		○	A	A	A	
N4	八ヶ岳の自然植生注2) （亜高山帯から高山帯の各種群落）			A,B,C,D	A,B,C,D	A,B,C,D	
N5	矢出川（西川）流域の湿地植生		○		D	D	
N6	八ヶ岳山麓のサラサドウダン群落注2) （山の神のサラサドウダン群落）	県天	○		H	H	
－	ハンノキ群落（南佐久郡南牧村）		○				
－	ヌマガヤ群落（南佐久郡南牧村）		○				
－	御座山の針葉樹林（南佐久郡南相木村）		○				
－	金峰山の原生林（南佐久郡川上村）		○				
－	矢出川湿原のタルマイスゲ群落						○
－	松原湖のアサザ群落						○